

文化に関する市民アンケート調査

調査結果報告書

令和4年7月

新潟市 文化スポーツ部 文化政策課

< 目 次 >

I 調査概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の設計	2
3. 集計・分析にあたって	2
4. 回答者の特性	3
II 調査結果	5
1. 文化芸術の鑑賞活動について	6
2. 鑑賞以外の文化芸術活動について	13
3. ボランティアとしての活動について	17
4. 子どもの文化芸術体験について	18
5. 地域の文化的環境について	22
6. 文化芸術の振興と効果について	28
7. 「新潟市らしい文化」について	29
8. 郷土料理などの食文化について	31
9. マンガ・アニメを活用した取り組みについて	38
III 調査票様式	49

I 調查概要

1. 調査の目的

本調査は、令和6年度からの次期「新潟市文化創造交流都市ビジョン(仮称)」の策定にあたり、市民の文化活動の状況や要望を把握し、次期ビジョン策定の基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査の設計

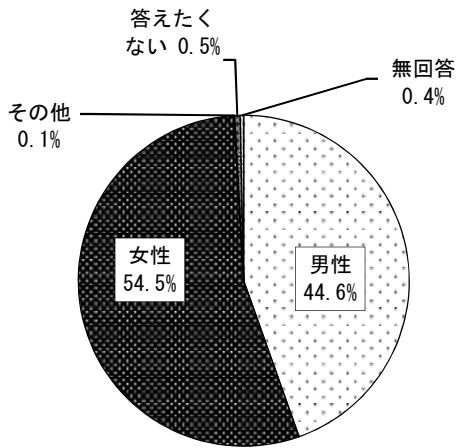
- (1) 調査対象
市内に在住する満18歳以上の方 4,000人
- (2) 調査期間
令和4年4月26日(火)～5月13日(金)
- (3) 調査方法
配付…郵送方式 回答…郵送及びWeb回答
- (4) 回答数/発送数(回収率)
1,377通/4,000通(34.4%)

3. 集計・分析にあたって

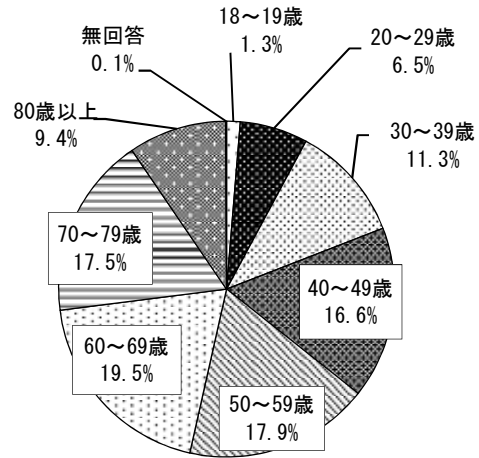
- (1) 図表中の「n」とは回答者総数(または該当者質問での該当者数)のことで、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- (2) 集計は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- (3) 複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計は100.0%を超えることがある。
- (4) クロス集計表は、分析軸となる質問(年代、居住区等)の選択肢ごとに、最も多い回答を黒、2番目に多い回答を濃いグレー、3番目に多い回答を薄いグレーで着色している。
- (5) クロス集計表では、年代や居住区について無回答の人を除いているため、回答者総数と数が合わないことがある。
- (6) 本文及び図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

4. 回答者の特性

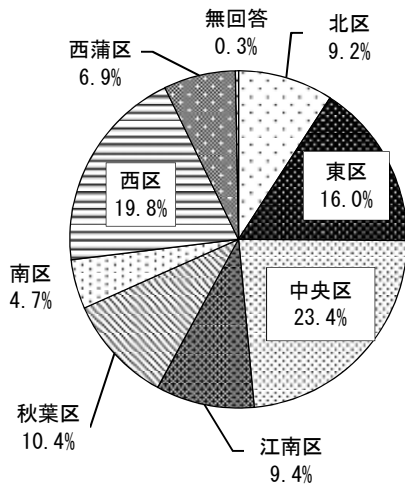
◆性別



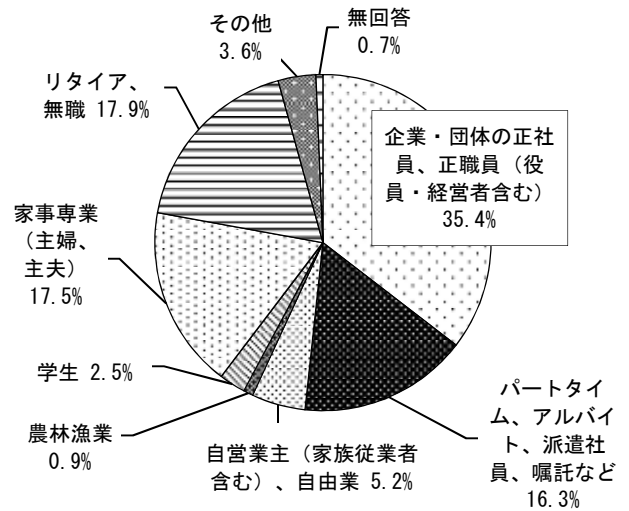
◆年齢



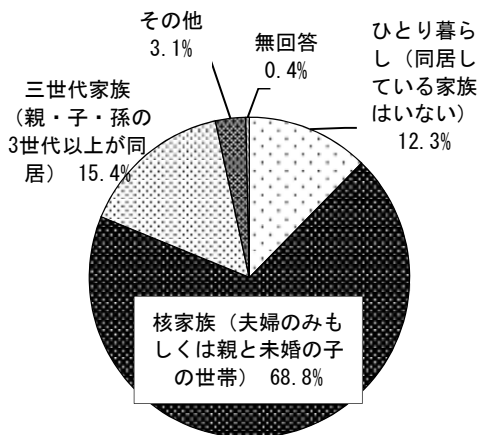
◆居住区



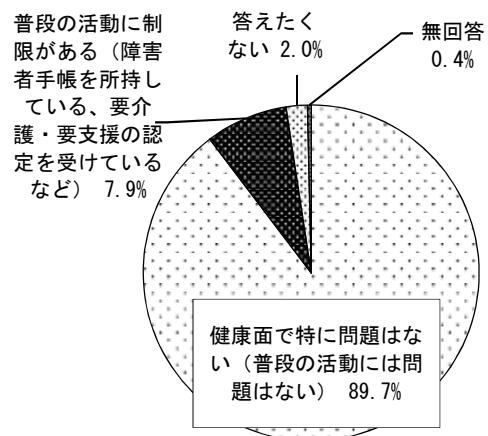
◆職業



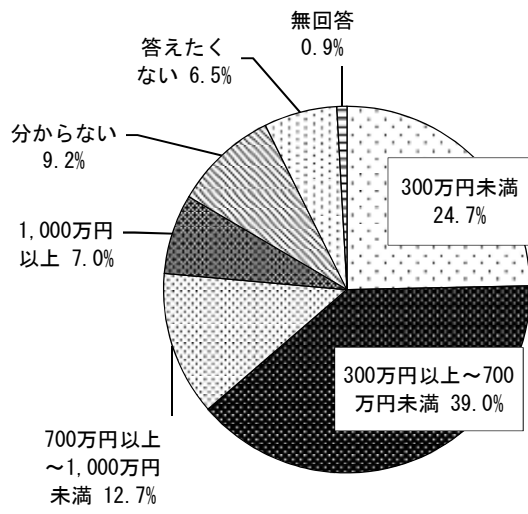
◆世帯構成



◆健康状態



◆世帯収入



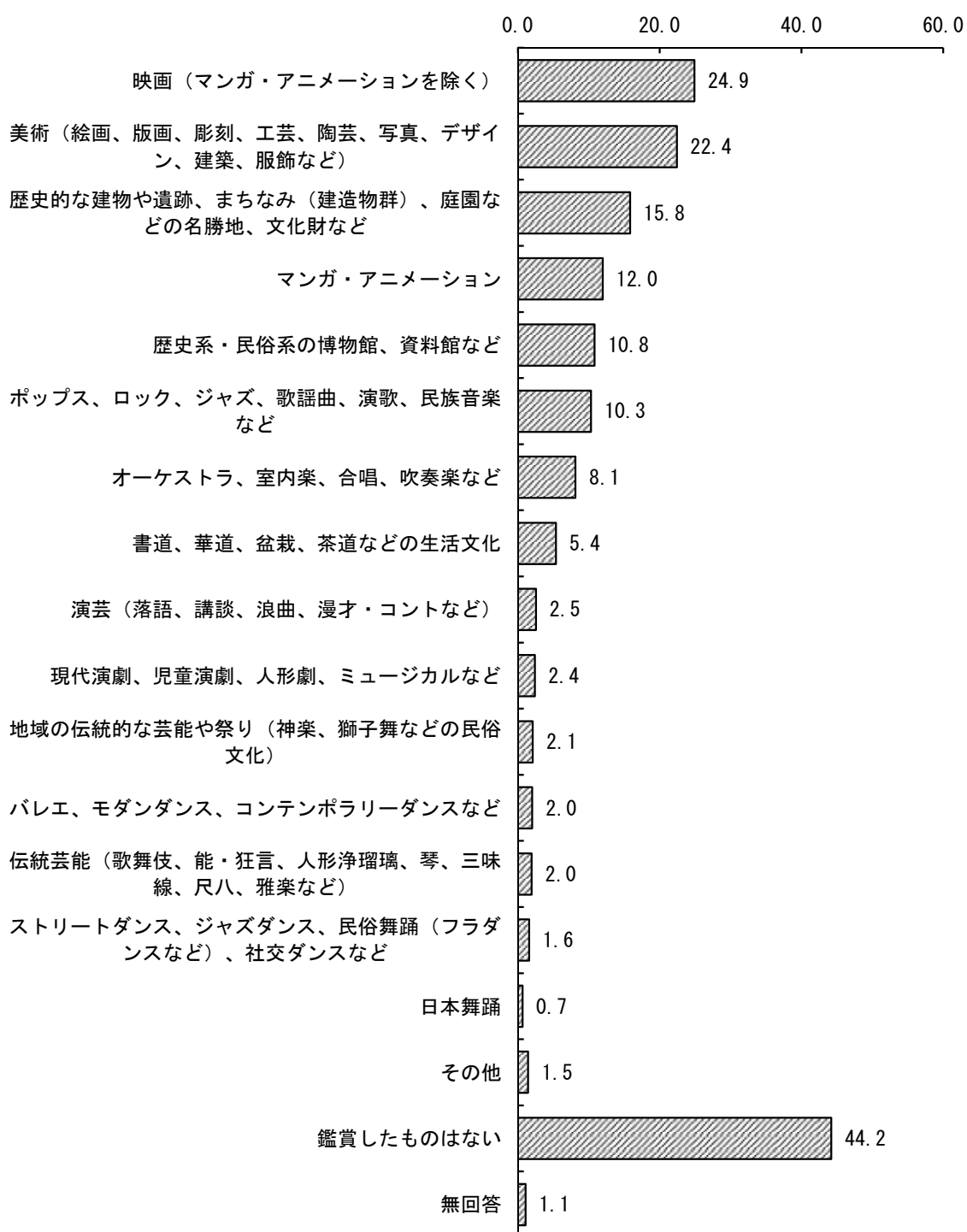
II 調查結果

1. 文化芸術の鑑賞活動について

問8 あなたは、この1年間に、コンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントを直接鑑賞したことはありますか。
(あてはまるものすべて○)

この1年間に文化芸術イベントを直接鑑賞したことがあるか尋ねたところ、直接鑑賞したことがあると回答した人(「鑑賞したものはない」、「無回答」の人を除く)の割合は 54.7%で、ジャンルとしては「映画」(24.9%)、「美術」(22.4%)が上位に並ぶ。

18～39歳は、他の年代と比較して「映画」「マンガ・アニメーション」の割合が高い。60歳以上は「美術」の割合が高い。



<年代と問8. 文化芸術イベントを直接鑑賞したことがあるか のクロス集計>

	オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など	ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など	美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)	現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど	バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど	ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど	日本舞踊	映画(マンガ・アニメーションを除く)	マンガ・アニメーション
全体(n=1377)	8.1%	10.3%	22.4%	2.4%	2.0%	1.6%	0.7%	24.9%	12.0%
18～19歳(n=18)	11.1%	27.8%	16.7%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	61.1%	61.1%
20～29歳(n=90)	5.6%	20.0%	28.9%	5.6%	3.3%	3.3%	1.1%	48.9%	38.9%
30～39歳(n=155)	4.5%	7.1%	21.9%	3.2%	1.9%	1.9%	0.6%	27.7%	29.7%
40～49歳(n=228)	10.5%	9.2%	20.2%	1.8%	2.6%	1.8%	0.0%	26.8%	16.2%
50～59歳(n=246)	8.1%	16.7%	23.6%	2.8%	2.4%	1.6%	0.0%	32.5%	10.2%
60～69歳(n=268)	8.2%	8.2%	23.9%	3.0%	1.5%	1.5%	0.4%	22.8%	2.6%
70～79歳(n=241)	9.5%	5.8%	22.8%	1.2%	1.7%	0.8%	1.2%	12.4%	1.2%
80歳以上(n=130)	6.9%	7.7%	17.7%	0.8%	1.5%	0.8%	2.3%	10.0%	0.8%

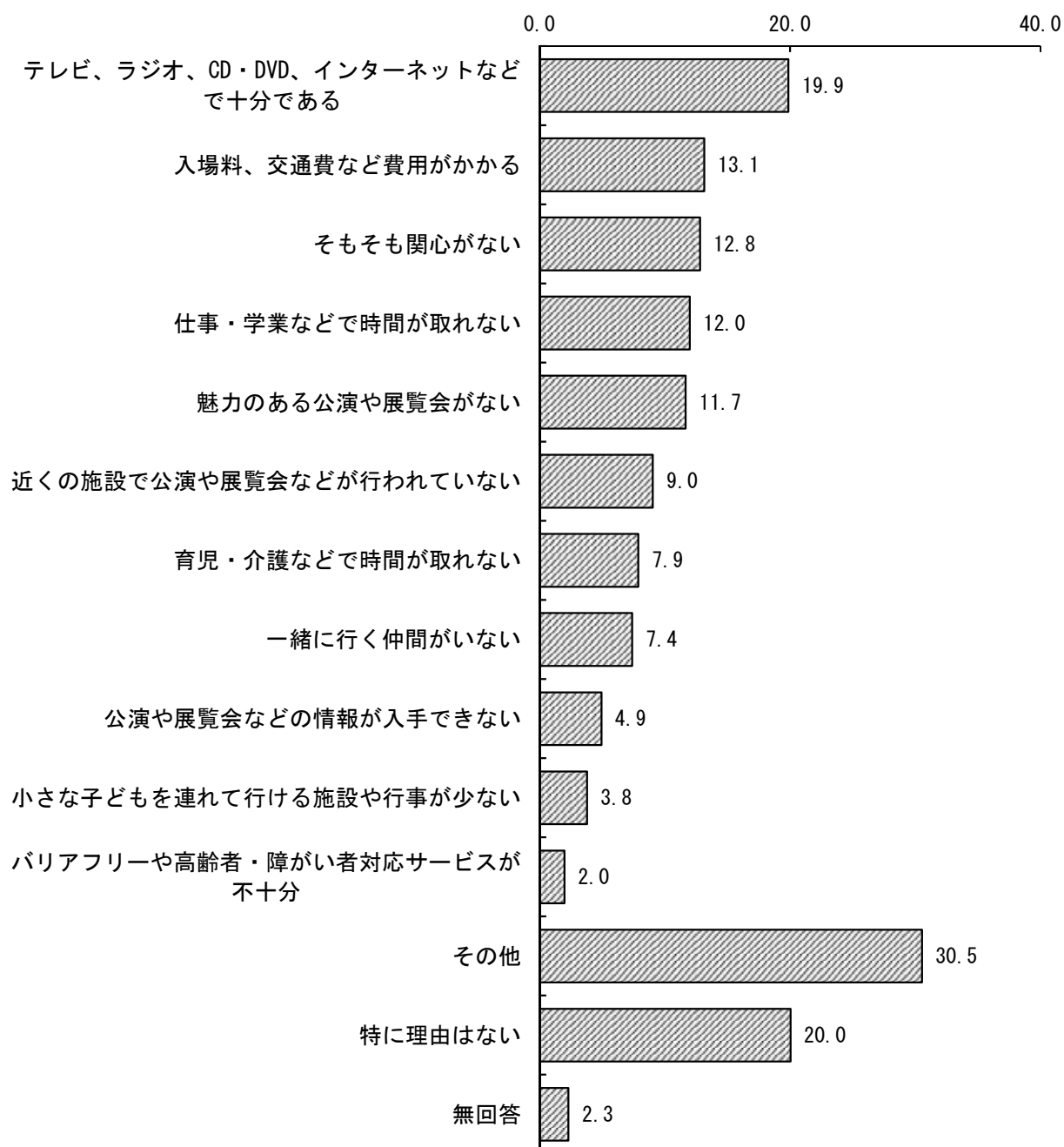
	伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)	演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)	書道、華道、盆栽、茶道などの生活文化	歴史系・民俗系の博物館、資料館など	歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)、庭園などの名勝地、文化財など	地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)	その他	鑑賞したものはない	未回答
全体(n=1377)	2.0%	2.5%	5.4%	10.8%	15.8%	2.1%	1.5%	44.2%	1.1%
18～19歳(n=18)	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%	22.2%	0.0%	5.6%	16.7%	0.0%
20～29歳(n=90)	2.2%	2.2%	0.0%	10.0%	18.9%	3.3%	0.0%	27.8%	0.0%
30～39歳(n=155)	0.6%	0.6%	2.6%	12.3%	14.8%	1.9%	0.0%	39.4%	0.6%
40～49歳(n=228)	0.0%	2.6%	2.6%	11.0%	9.2%	0.9%	2.2%	44.3%	0.4%
50～59歳(n=246)	2.4%	3.3%	4.5%	9.8%	19.9%	2.0%	2.0%	39.4%	0.0%
60～69歳(n=268)	2.6%	3.0%	8.2%	13.8%	17.9%	1.5%	0.7%	46.6%	0.7%
70～79歳(n=241)	2.9%	2.1%	7.1%	10.0%	17.8%	3.3%	1.7%	49.0%	3.3%
80歳以上(n=130)	3.1%	3.8%	10.0%	6.9%	10.0%	3.1%	2.3%	60.0%	2.3%

(問8で「鑑賞したものはない」と回答した方への該当質問)
 問8-1 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべて○)

問8で「鑑賞したものはない」と回答した人に、鑑賞しなかった理由を尋ねたところ、「その他」(30.5%)が最も多く、次いで「特に理由はない」(20.0%)、「テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどで十分である」(19.9%)となっている。

「その他」と回答した人の8割強が、新型コロナウイルス感染症への不安を理由にあげている。

30～39歳は、他の年代と比較して「育児・介護などで時間が取れない」「小さな子どもを連れて行ける施設や行事が少ない」と回答した人の割合が多い。



<年代と問8-1.鑑賞しなかった理由 のクロス集計>

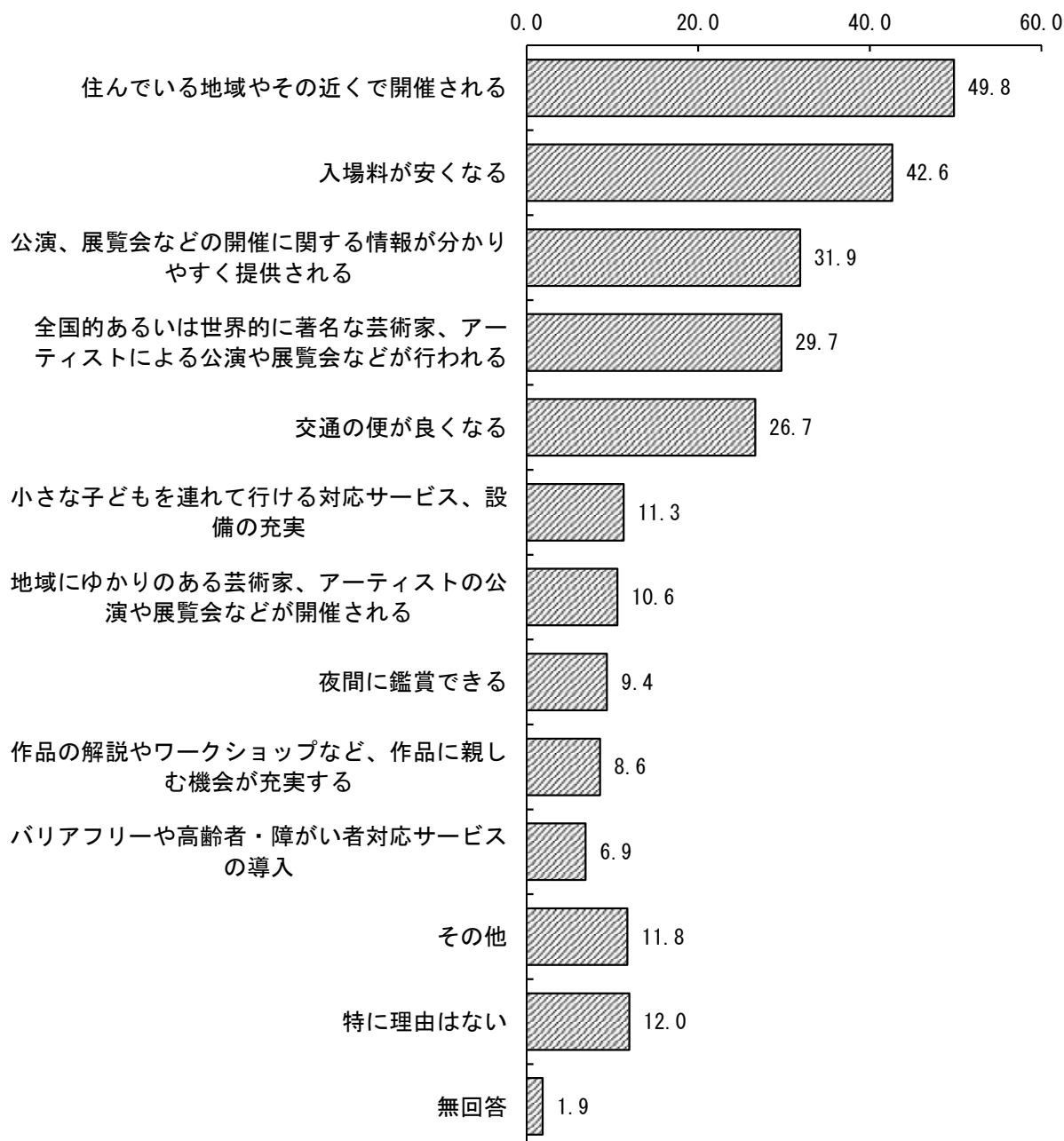
	近くの施設で公演や展覧会などが行われていない	小さな子どもを連れて行ける施設や行事が少ない	バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスが不十分	公演や展覧会などの情報が入手できない	魅力のある公演や展覧会がない	テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどで十分である	一緒に行く仲間がいない
全体(n=610)	9.0%	3.8%	2.0%	4.9%	11.6%	19.8%	7.4%
18～19歳(n=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
20～29歳(n=25)	4.0%	12.0%	0.0%	4.0%	24.0%	28.0%	12.0%
30～39歳(n=61)	4.9%	23.0%	1.6%	4.9%	8.2%	9.8%	8.2%
40～49歳(n=101)	5.9%	4.0%	2.0%	5.9%	13.9%	16.8%	4.0%
50～59歳(n=97)	5.2%	1.0%	0.0%	3.1%	12.4%	8.2%	4.1%
60～69歳(n=126)	4.8%	0.0%	0.8%	1.6%	12.7%	26.2%	6.3%
70～79歳(n=118)	16.9%	0.0%	1.7%	7.6%	8.5%	23.7%	8.5%
80歳以上(n=78)	16.7%	1.3%	7.7%	7.7%	9.0%	28.2%	14.1%

	入場料、交通費など費用がかかる	仕事・学業などで時間が取れない	育児・介護などで時間が取れない	そもそも関心がない	その他	特に理由はない	未回答
全体(n=610)	13.1%	12.0%	7.9%	12.8%	30.5%	20.0%	2.3%
18～19歳(n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
20～29歳(n=25)	20.0%	24.0%	16.0%	20.0%	12.0%	16.0%	4.0%
30～39歳(n=61)	13.1%	18.0%	27.9%	18.0%	24.6%	16.4%	1.6%
40～49歳(n=101)	15.8%	25.7%	11.9%	12.9%	42.6%	13.9%	1.0%
50～59歳(n=97)	10.3%	16.5%	4.1%	10.3%	44.3%	22.7%	1.0%
60～69歳(n=126)	15.1%	7.1%	3.2%	8.7%	31.7%	19.2%	2.4%
70～79歳(n=118)	11.9%	3.4%	4.2%	14.4%	22.0%	25.4%	3.4%
80歳以上(n=78)	9.0%	0.0%	2.6%	11.5%	19.2%	21.8%	3.8%

問9 あなたは、どうすればコンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントにもっと行きたいと思いますか。(あてはまるものすべて○)

どうすれば文化芸術イベントにもっと行きたいと思うか尋ねたところ、「住んでいる地域やその近くで開催される」(49.8%)、「入場料が安くなる」(42.6%)と回答した人の割合が4割を超えている。

30～39歳は、他の年代と比較して「小さな子どもを連れて行ける対応サービス、設備の充実」と回答した人の割合が高い。



<年代と問9. どうすれば文化芸術イベントにもっと行きたいと思うか のクロス集計>

	住んでいる地域やその近くで開催される	交通の便が良くなる	小さな子どもを連れて行ける対応サービス、設備の充実	バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスの導入	公演、展覧会などの開催に関する情報が分かりやすく提供される	全国的あるいは世界的に著名な芸術家、アーティストによる公演や展覧会などが行われる	地域にゆかりのある芸術家、アーティストの公演や展覧会などが開催される
全体 (n=1377)	49.8%	26.7%	11.3%	6.9%	31.9%	29.7%	10.6%
18～19歳(n=18)	44.4%	38.9%	5.6%	22.2%	27.8%	22.2%	0.0%
20～29歳(n=90)	56.7%	35.6%	15.6%	8.9%	22.2%	35.6%	4.4%
30～39歳(n=155)	58.1%	27.7%	44.5%	3.9%	28.4%	23.9%	7.7%
40～49歳(n=228)	45.6%	29.4%	18.4%	4.8%	34.2%	38.2%	10.5%
50～59歳(n=246)	53.3%	29.3%	4.5%	5.7%	37.0%	42.3%	11.0%
60～69歳(n=268)	50.7%	23.9%	4.5%	5.6%	38.1%	31.0%	11.9%
70～79歳(n=241)	49.4%	25.3%	2.1%	7.9%	29.9%	21.2%	14.5%
80歳以上(n=130)	35.4%	16.2%	1.5%	13.8%	20.8%	8.5%	9.2%

	入場料が安くなる	夜間に鑑賞できる	作品の解説やワークショップなど、作品に親しむ機会が充実する	その他	特に理由はない	未回答
全体 (n=1377)	42.6%	9.4%	8.6%	11.8%	12.0%	1.9%
18～19歳(n=18)	55.6%	11.1%	11.1%	5.6%	5.6%	5.6%
20～29歳(n=90)	54.4%	14.4%	8.9%	5.6%	10.0%	0.0%
30～39歳(n=155)	41.3%	11.6%	14.2%	11.6%	7.7%	0.0%
40～49歳(n=228)	48.7%	16.2%	7.9%	15.4%	7.9%	0.9%
50～59歳(n=246)	44.7%	13.8%	8.5%	17.1%	11.8%	0.8%
60～69歳(n=268)	47.0%	6.7%	10.8%	10.8%	9.0%	1.5%
70～79歳(n=241)	36.9%	1.7%	4.6%	7.1%	15.8%	2.9%
80歳以上(n=130)	21.5%	2.3%	5.4%	11.5%	26.2%	7.7%

<問8. 直接鑑賞したことがあるかと問9. どうすれば文化芸術イベントにもっと行きたいと思うか のクロス集計>

	住んでいる地域やその近くで開催される	交通の便が良くなる	小さな子どもを連れて行ける対応サービス、設備の充実	バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスの導入	公演、展覧会などの開催に関する情報が分かりやすく提供される	全国的あるいは世界的に著名な芸術家、アーティストによる公演や展覧会などが行われる	地域にゆかりのある芸術家、アーティストの公演や展覧会などが開催される
全体(n=1377)	49.8%	26.7%	11.3%	6.9%	31.9%	29.7%	10.6%
鑑賞したことがある(n=752)	58.9%	31.4%	13.6%	7.3%	41.2%	38.7%	13.7%
鑑賞したことがない(n=609)	38.8%	21.2%	8.9%	6.4%	20.9%	19.4%	6.9%

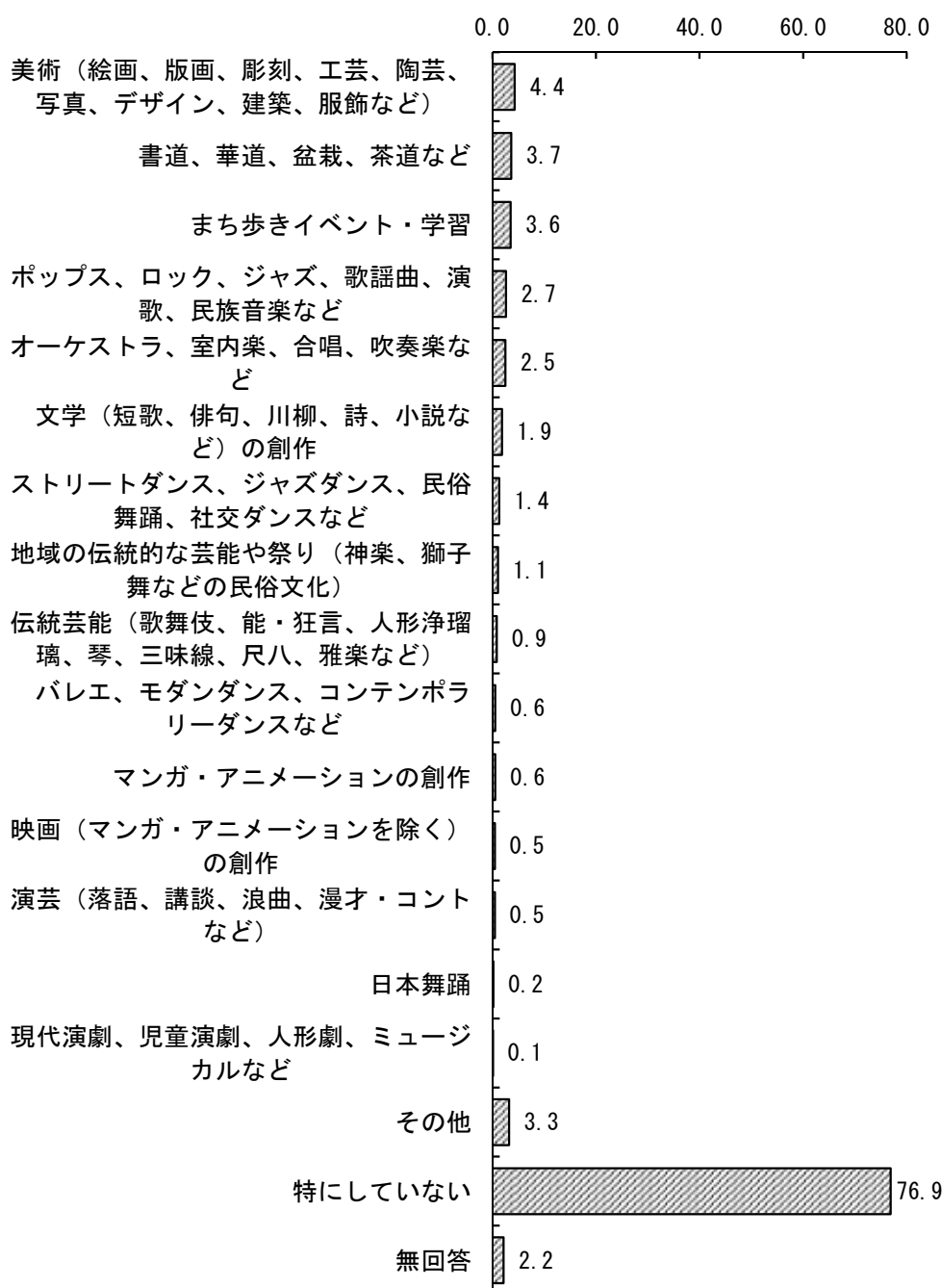
	入場料が安くなる	夜間に鑑賞できる	作品の解説やワークショップなど、作品に親しむ機会が充実する	その他	特に理由はない	未回答
全体(n=1377)	42.6%	9.4%	8.6%	11.8%	12.0%	1.9%
鑑賞したことがある(n=752)	49.2%	11.3%	11.8%	10.2%	4.4%	1.2%
鑑賞したことがない(n=609)	35.1%	6.9%	4.8%	13.8%	22.8%	1.8%

2. 鑑賞以外の文化芸術活動(創作、出演、習い事、祭り、体験活動など)について

問10 あなたは、この1年間に、鑑賞ではなく、自分で文化芸術活動を実践(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)したことはありますか。(あてはまるものすべて○)

この1年間に鑑賞以外の文化芸術活動を実践したことがあるか尋ねたところ、「実践したことがある」と回答した人(「特にしていない」、「無回答」の人を除く)の割合は 20.9%にとどまっている。ジャンルとしては、「美術」(4.4%)、「書道、華道、盆栽、茶道など」(3.7%)、「まち歩きイベント・学習」(3.6%)の順となっている。

「特にしていない」と回答した人の割合は、年代別で30～59歳が、居住区別で東区と南区が 80%を超えている。



<年代・居住区と問10. 文化芸術活動を実践したことがあるか のクロス集計>

	文学(短歌、俳句、川柳、詩、小説など)の創作	オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など	ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など	美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)	現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど	バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど	ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど	日本舞踊	映画(マンガ・アニメーションを除く)の創作
全体(n=1377)	1.9%	2.5%	2.7%	4.4%	0.1%	0.6%	1.4%	0.2%	0.5%
18～19歳(n=18)	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%
20～29歳(n=90)	2.2%	4.4%	4.4%	7.8%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%
30～39歳(n=155)	1.9%	1.9%	1.3%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%
40～49歳(n=228)	0.4%	1.8%	2.6%	3.5%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.9%
50～59歳(n=246)	0.0%	2.4%	1.2%	2.0%	0.0%	0.4%	2.0%	0.0%	0.0%
60～69歳(n=268)	1.5%	2.6%	2.2%	4.1%	0.4%	1.1%	1.1%	0.0%	0.4%
70～79歳(n=241)	2.5%	2.1%	2.9%	6.6%	0.0%	0.8%	2.9%	0.4%	0.4%
80歳以上(n=130)	6.2%	3.1%	5.4%	5.4%	0.0%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%
北 区(n=126)	3.2%	2.4%	4.0%	2.4%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%
東 区(n=220)	1.8%	1.4%	1.4%	4.5%	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%
中央区(n=322)	2.8%	3.7%	2.5%	3.4%	0.3%	0.6%	1.9%	0.3%	0.0%
江南区(n=130)	0.8%	2.3%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%
秋葉区(n=143)	0.7%	1.4%	3.5%	8.4%	0.0%	0.7%	1.4%	0.0%	0.0%
南 区(n=65)	3.1%	1.5%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%
西 区(n=272)	1.8%	3.7%	2.2%	3.7%	0.0%	0.7%	1.5%	0.7%	1.1%
西蒲区(n=95)	0.0%	1.1%	1.1%	6.3%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	3.2%

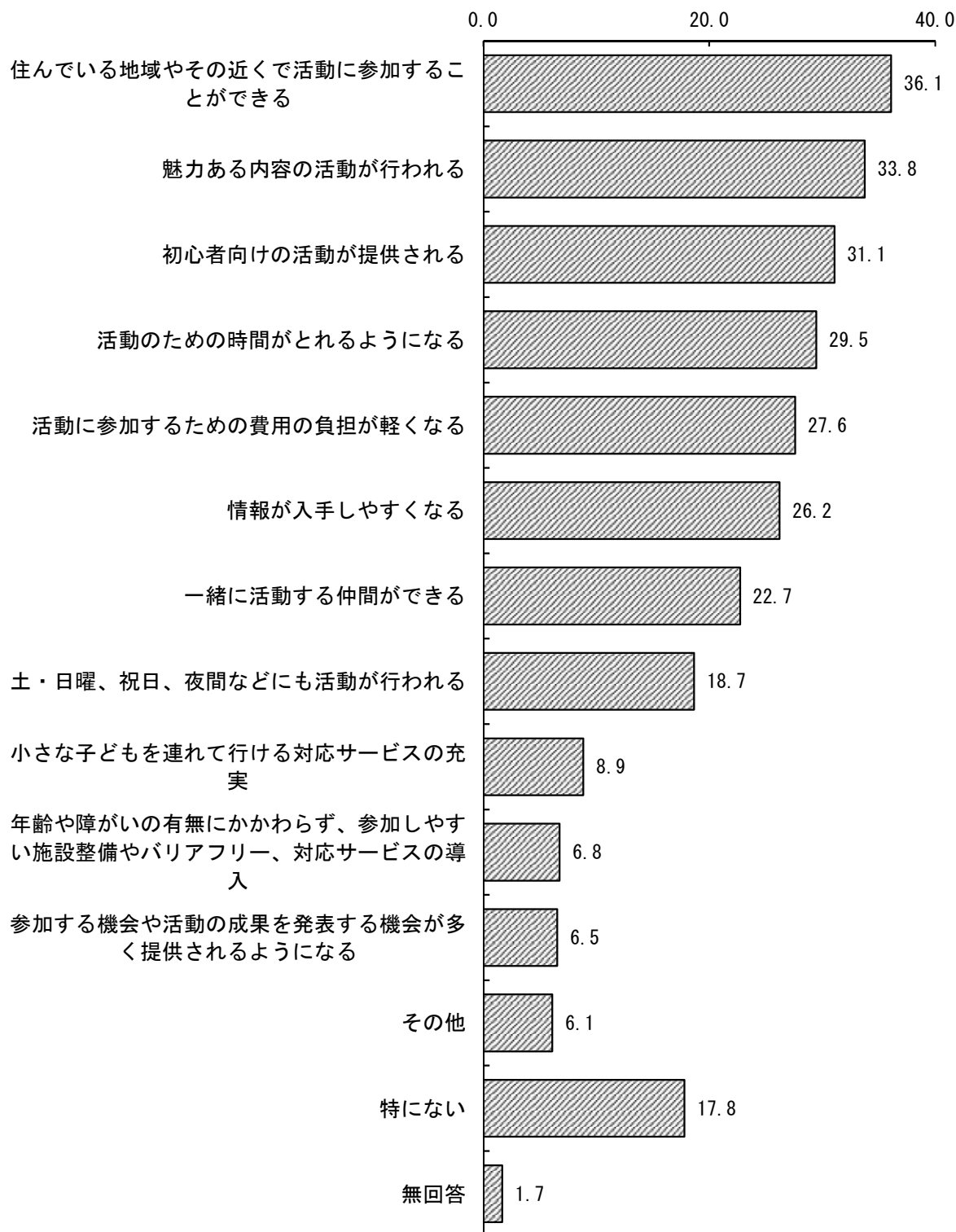
	マンガ・アニメーションの創作	伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)	演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)	書道、華道、盆栽、茶道など	地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)	まち歩きイベント・学習	その他	特にしていない	未回答
全体(n=1377)	0.6%	0.9%	0.5%	3.7%	1.1%	3.6%	3.3%	76.9%	2.2%
18～19歳(n=18)	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	5.6%
20～29歳(n=90)	1.1%	0.0%	0.0%	2.2%	3.3%	4.4%	1.1%	76.7%	0.0%
30～39歳(n=155)	2.6%	0.0%	0.0%	1.9%	0.6%	3.9%	1.3%	85.8%	0.6%
40～49歳(n=228)	1.3%	0.0%	0.4%	1.3%	0.0%	2.2%	3.1%	84.6%	1.3%
50～59歳(n=246)	0.0%	0.4%	0.0%	3.7%	0.4%	2.8%	2.0%	83.7%	0.8%
60～69歳(n=268)	0.0%	1.1%	0.4%	6.3%	0.7%	2.2%	4.1%	76.1%	1.9%
70～79歳(n=241)	0.0%	2.1%	1.2%	4.1%	2.1%	4.6%	5.4%	68.9%	3.7%
80歳以上(n=130)	0.0%	2.3%	1.5%	4.6%	2.3%	7.7%	4.6%	59.2%	6.9%
北 区(n=126)	0.8%	0.8%	0.8%	4.0%	1.6%	2.4%	4.0%	77.8%	1.6%
東 区(n=220)	0.0%	0.0%	0.5%	2.3%	0.9%	3.2%	3.2%	84.1%	1.8%
中央区(n=322)	0.6%	1.2%	0.3%	4.3%	0.9%	3.1%	1.9%	75.5%	2.2%
江南区(n=130)	1.5%	0.8%	0.8%	1.5%	1.5%	3.8%	4.6%	74.6%	3.1%
秋葉区(n=143)	0.7%	0.7%	0.7%	5.6%	1.4%	4.9%	2.1%	72.7%	2.8%
南 区(n=65)	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	3.1%	81.5%	3.1%
西 区(n=272)	0.7%	0.7%	0.7%	4.0%	0.7%	4.4%	4.0%	76.1%	0.7%
西蒲区(n=95)	0.0%	3.2%	0.0%	5.3%	1.1%	5.3%	5.3%	73.7%	4.2%

問11 あなたは、どうすれば鑑賞以外の創作、出演、習い事、祭りといった活動にもっと参加しやすくなると思いますか。(あてはまるものすべて○)

どうすれば鑑賞以外の活動にもっと参加しやすくなると思うか尋ねたところ、「住んでいる地域やその近くで活動に参加することができる」(36.1%)、「魅力ある内容の活動が行われる」(33.8%)、「初心者向けの活動が提供される」(31.1%)の順となっている。

男性は「魅力のある内容の活動が行われる」と回答した人の割合が最も高く、女性は「住んでいる地域やその近くで活動に参加することができる」と回答した人の割合が最も高い。

20～49歳は「活動のための時間がとれるようになる」と回答した人の割合が最も高い。



<性別・年代と問11. どうすれば鑑賞以外の活動にもっと参加しやすくなるか のクロス集計>

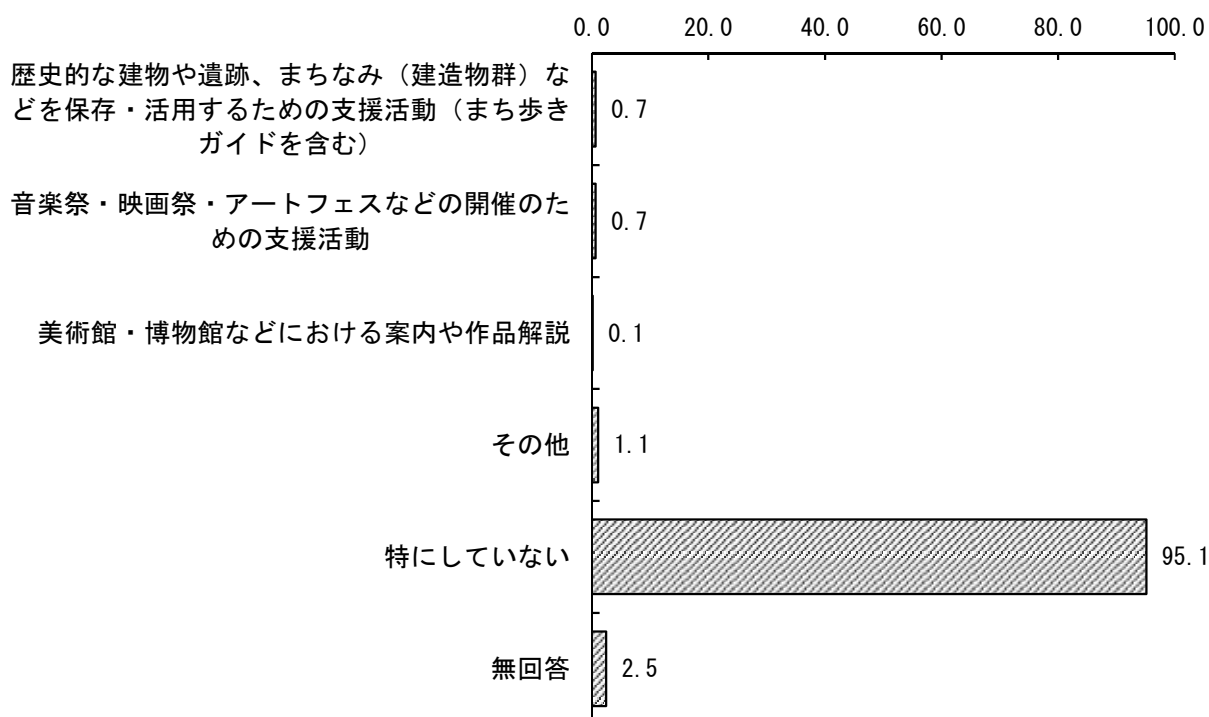
	住んでいる地域やその近くで活動に参加することができる	活動に参加するための費用の負担が軽くなる	活動のための時間がとれるようになる	土・日曜、祝日、夜間などにも活動が行われる	魅力ある内容の活動が行われる	初心者向けの活動が提供される	参加する機会や活動の成果を発表する機会が多く提供されるようになる
全体 (n=1377)	36.1%	27.6%	29.5%	18.7%	33.8%	31.1%	6.5%
男性(n=614)	28.7%	22.1%	25.9%	19.2%	34.2%	28.2%	8.3%
女性(n=750)	42.5%	32.1%	32.3%	18.3%	33.6%	33.5%	5.2%
18～19歳(n=18)	38.9%	22.2%	22.2%	5.6%	44.4%	33.3%	11.1%
20～29歳(n=90)	36.7%	41.1%	43.3%	27.8%	31.1%	33.3%	2.2%
30～39歳(n=155)	36.8%	38.1%	45.2%	23.9%	29.7%	40.6%	5.8%
40～49歳(n=228)	33.3%	30.3%	47.4%	28.1%	38.2%	33.8%	7.0%
50～59歳(n=246)	38.6%	33.7%	39.8%	28.9%	41.5%	33.7%	8.5%
60～69歳(n=268)	37.7%	25.7%	21.3%	14.9%	40.3%	31.3%	7.5%
70～79歳(n=241)	40.2%	19.5%	9.1%	5.4%	29.0%	26.6%	5.8%
80歳以上(n=130)	23.8%	9.2%	6.2%	4.6%	12.3%	15.4%	4.6%

	情報が入手しやすくなる	一緒に活動する仲間ができる	年齢や障がいの有無にかかわらず、参加しやすい施設整備やバリアフリー、対応サービスの導入	小さな子どもを連れて行ける対応サービスの充実	その他	特にない	未回答
全体 (n=1377)	26.2%	22.7%	6.8%	8.9%	6.1%	17.8%	1.7%
男性(n=614)	23.9%	24.3%	6.5%	8.5%	5.7%	19.7%	1.3%
女性(n=750)	28.1%	21.7%	6.5%	9.3%	6.4%	16.0%	1.7%
18～19歳(n=18)	55.6%	27.8%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	5.6%
20～29歳(n=90)	25.6%	32.2%	6.7%	14.4%	4.4%	12.2%	0.0%
30～39歳(n=155)	29.0%	28.4%	6.5%	31.6%	4.5%	14.2%	0.0%
40～49歳(n=228)	30.7%	25.0%	5.3%	14.9%	7.9%	10.1%	0.4%
50～59歳(n=246)	29.7%	19.1%	4.9%	4.1%	7.3%	16.7%	0.0%
60～69歳(n=268)	28.0%	24.3%	4.5%	1.9%	4.5%	17.2%	1.5%
70～79歳(n=241)	19.5%	19.1%	8.7%	3.3%	4.6%	23.2%	2.9%
80歳以上(n=130)	13.8%	15.4%	14.6%	2.3%	10.0%	34.6%	7.7%

3. ボランティアとしての活動について

問12 あなたは、この1年間に、ボランティアとして文化芸術活動の支援をしたことがありますか。
 (あてはまるものすべて○)

ボランティアとして文化芸術活動の支援をしたことがあるか尋ねたところ、あると回答した人(「特にしていない」、「無回答」の人を除く)の割合は2.4%にとどまる。



4. 子どもの文化芸術体験について

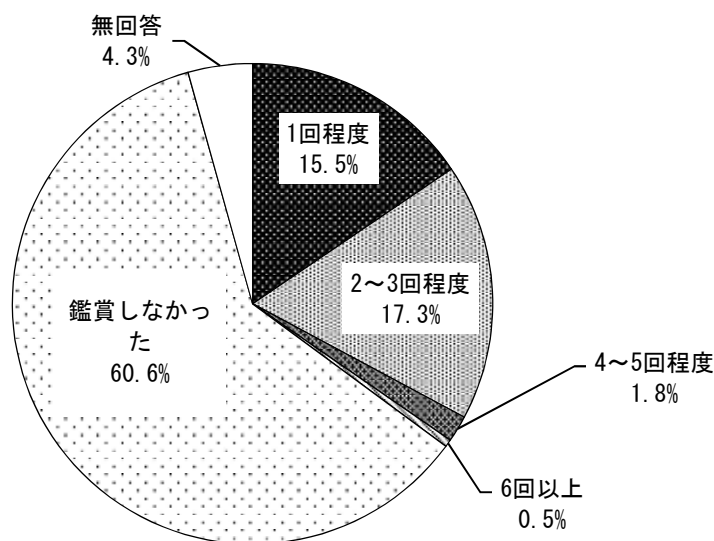
(現在18歳以下のお子さんと同居している方)

問13 あなたと同居しているお子さんは、この1年間に、園や学校以外で何回くらい公演や展覧会などの鑑賞をしましたか。(1つだけ○)

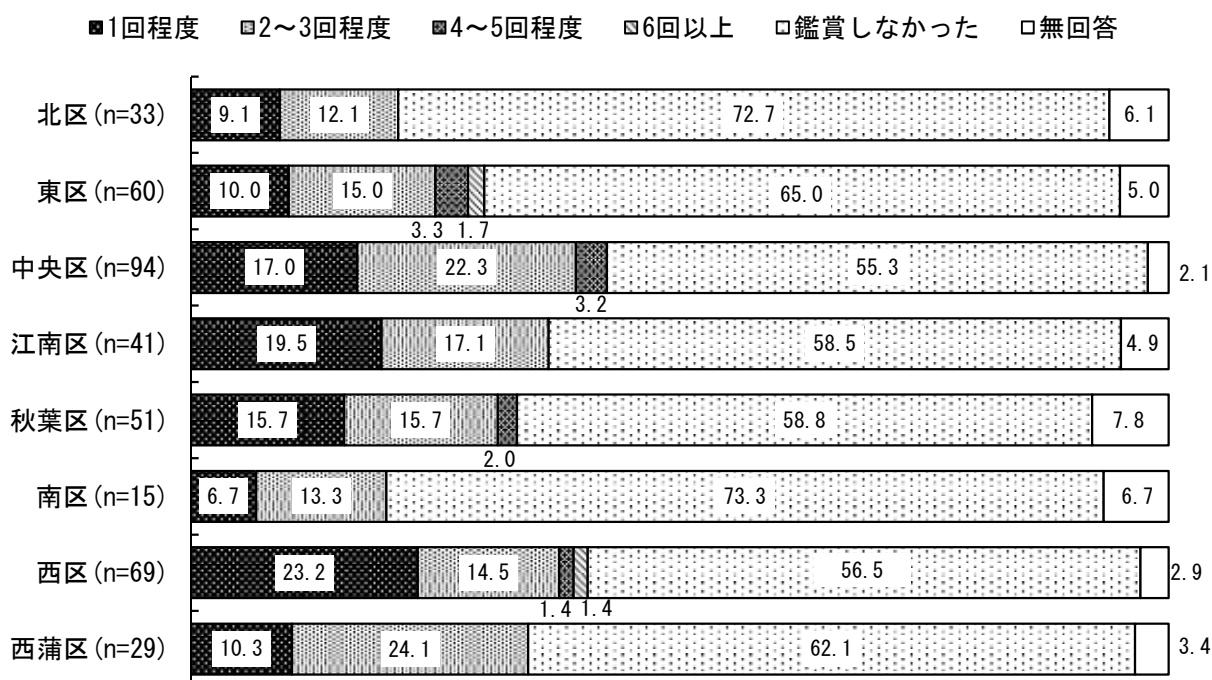
同居しているお子さんが、この1年間に何回くらい園や学校以外で文化芸術の鑑賞をしたか尋ねたところ、「鑑賞しなかった」と回答した人は60.6%と半数を超えた。

鑑賞した人のうち、1回以上鑑賞したことがあると回答した人(「鑑賞しなかった」、「無回答」の人を除く)は35.1%で、そのうち「2~3回程度」が17.3%、「1回程度」が15.5%、「4~5回程度」は1.8%、「6回以上」は0.5%であった。

北区と南区で「鑑賞しなかった」と回答した人の割合が70%を超えている。



<居住区と問13. 同居しているお子さんの鑑賞頻度 のクロス集計>



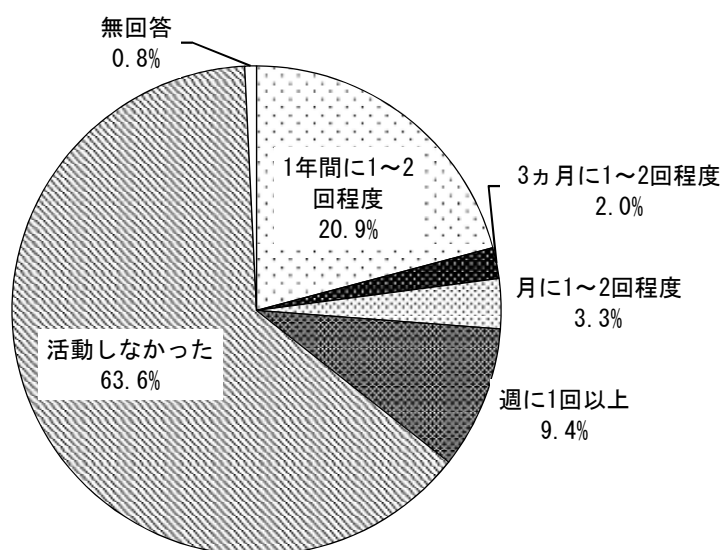
(現在18歳以下のお子さんと同居している方)

問14 あなたと同居しているお子さんは、この1年間に、園や学校以外で何回くらい鑑賞以外の文化芸術活動(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)をしましたか。(1つだけ○)

同居しているお子さんが、この1年間に何回くらい園や学校以外で鑑賞以外の文化芸術活動をしたか尋ねたところ、「活動しなかった」と回答した人は63.6%と半数を超えた。

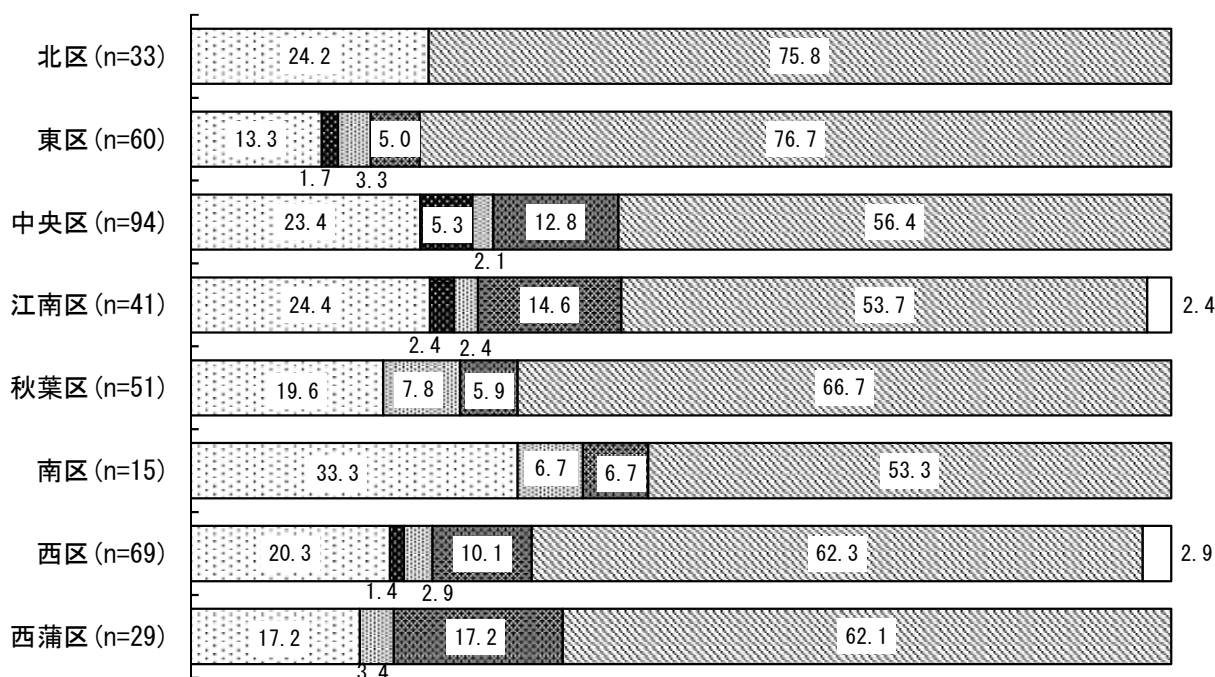
活動した人のうち、1回以上活動をしたことがあると回答した人(「活動しなかった」、「無回答」の人を除く)は35.6%で、そのうち「1年間に1~2回程度」は20.9%、「週に1回以上」は9.4%、「月に1~2回程度」は3.3%、「3か月に1~2回程度」は2.0%であった

北区と東区で「活動しなかった」と回答した人の割合が70%を超えている。



<居住区と問14. 同居しているお子さんの鑑賞以外の活動頻度 のクロス集計>

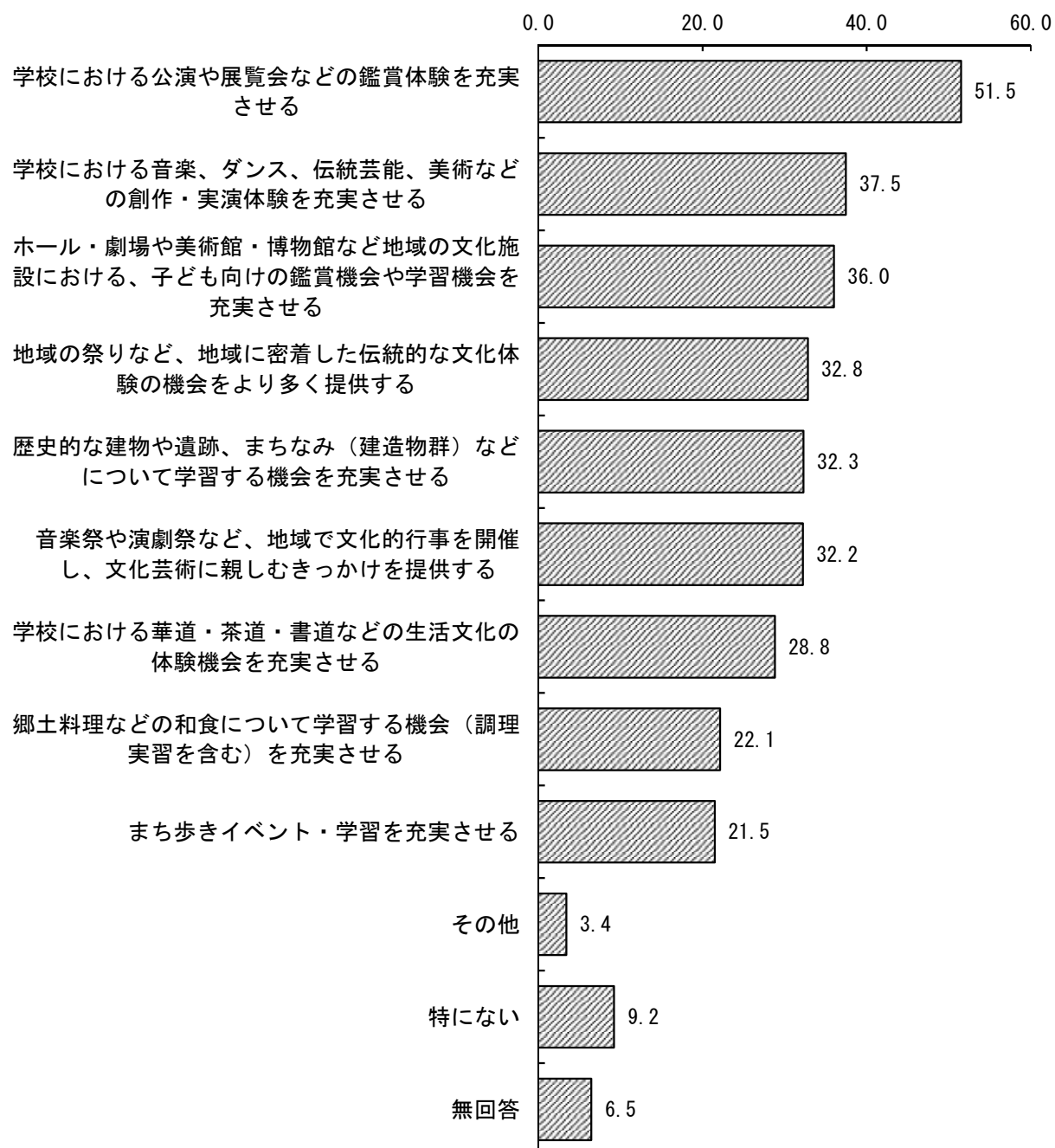
1年間に1~2回程度 3か月に1~2回程度 月に1~2回程度
 週に1回以上 活動しなかった 無回答



問15 あなたは、子どもの文化芸術体験を充実させるために、何が重要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

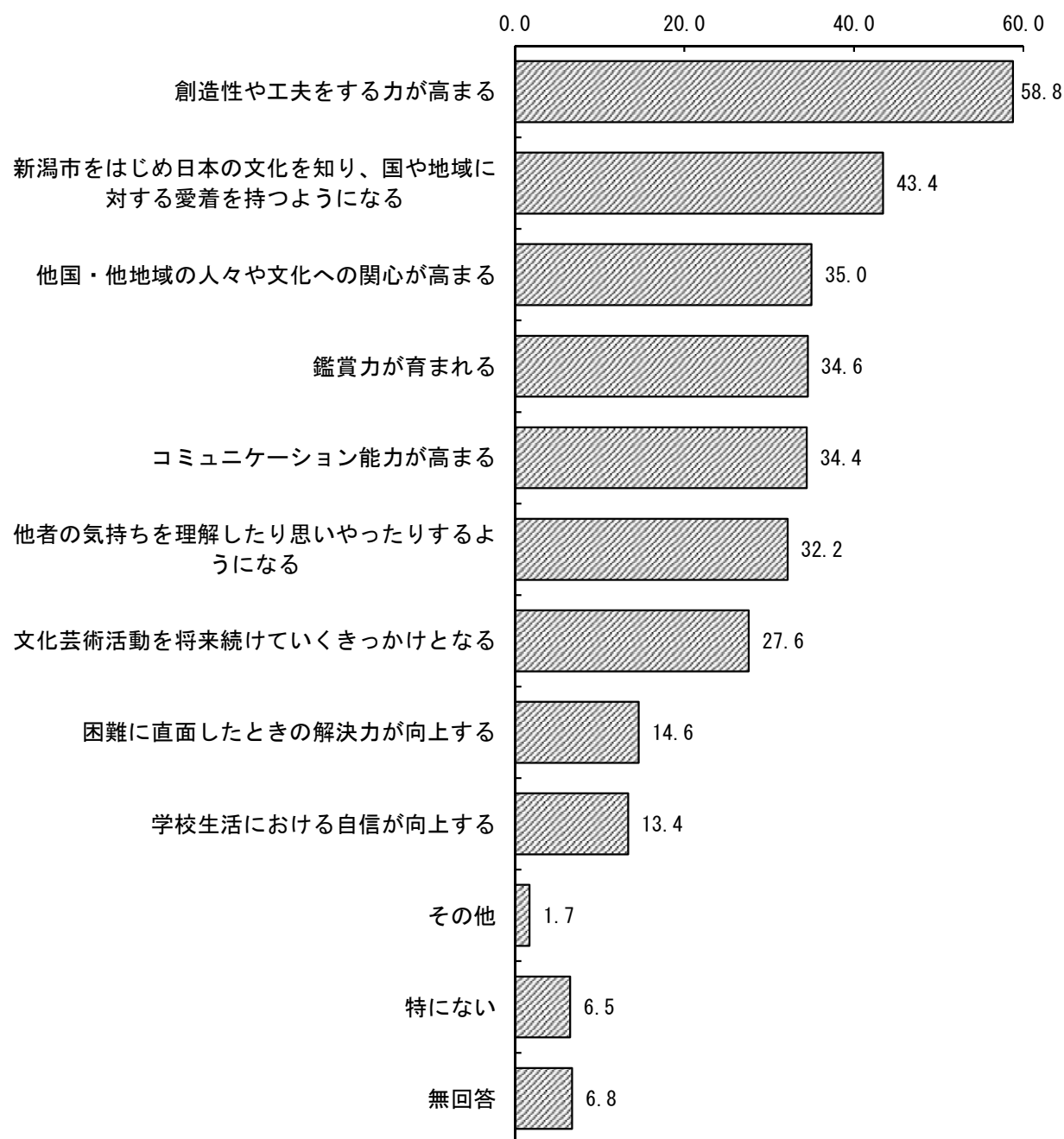
子どもの文化芸術体験を充実させるために、何が重要だと思うか尋ねたところ、「学校における公演や展覧会などの鑑賞体験を充実させる」と回答した人の割合が 51.5%と最も高く、次いで「学校における音楽、ダンス、伝統芸能、美術などの創作・実演体験を充実させる」(37.5%)、「ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」(36.0%)と続いている。

学校における鑑賞体験や創作・実演体験の充実を望む声が多い。



問16 子どもの文化芸術体験について、あなたが期待する効果は何ですか。
 (あてはまるものすべて○)

子どもの文化芸術体験について、期待する効果を尋ねたところ、「創造性や工夫をする力が高まる」と回答した人の割合が 58.8%と最も高く、次いで「新潟市をはじめ日本の文化を知り、国や地域に対する愛着を持つようになる」(43.4%)、「他国・他地域の人々や文化への関心が高まる」(35.0%)となっている。

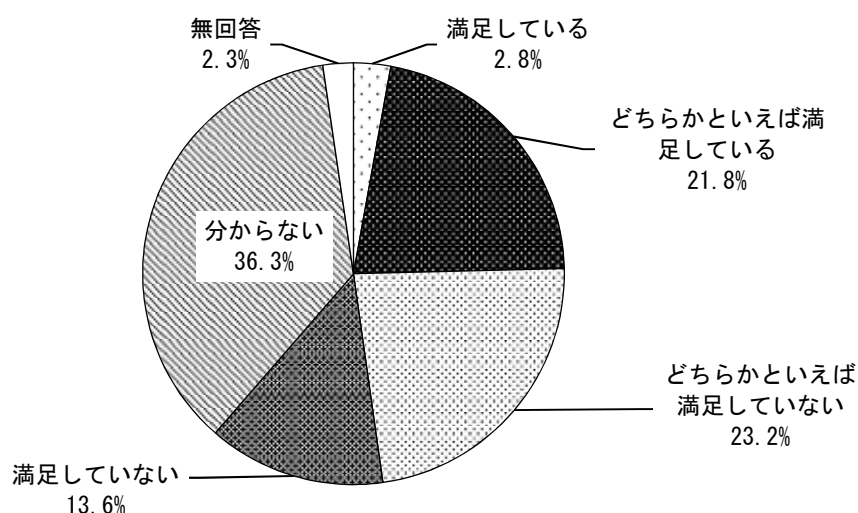


5. 地域の文化的環境について

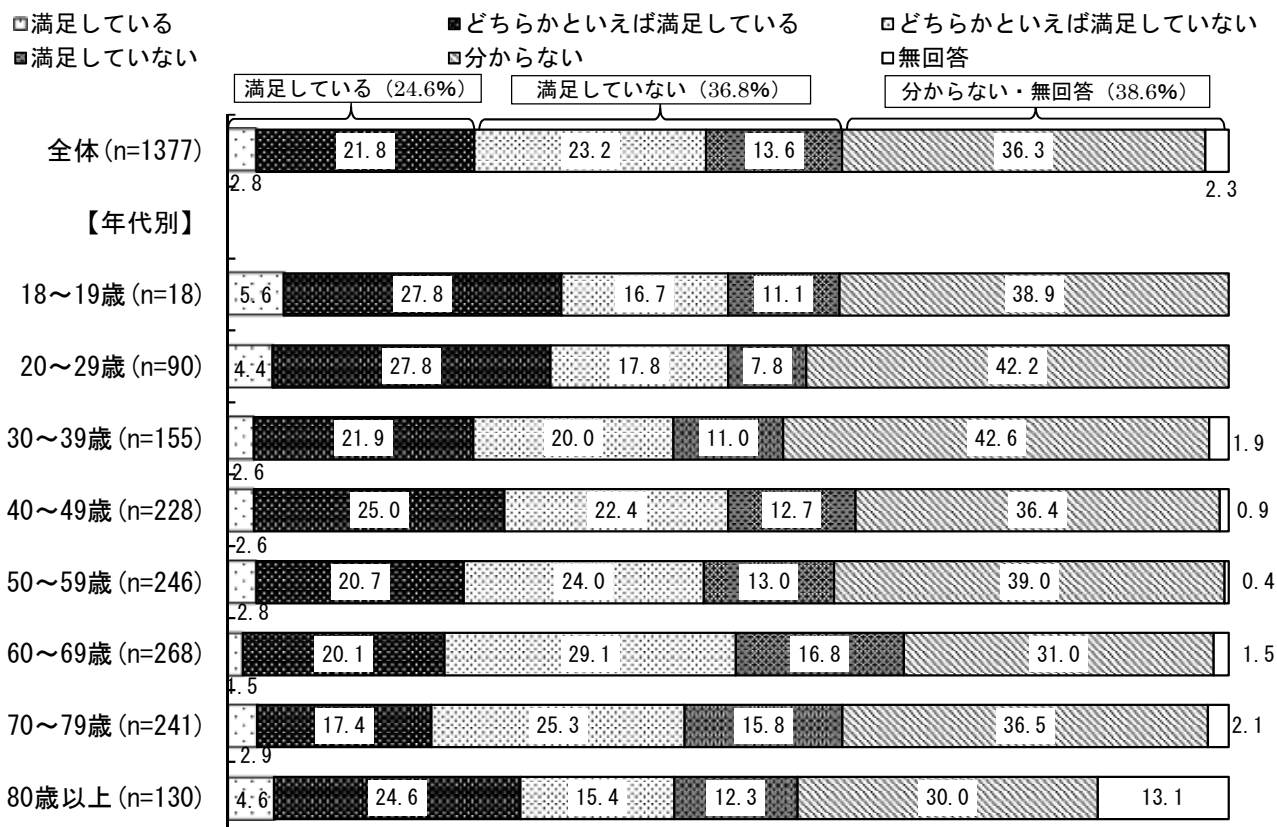
問17 あなたは、文化芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、お住まいの地域の文化的な環境に満足していますか。(1つだけ○)

住んでいる地域での文化的な環境に満足しているか尋ねたところ、「満足している」と回答した人の割合は 24.6%（「満足している」2.8%、「どちらかといえば満足している」21.8%）、「満足していない」と回答した人の割合は 36.8%（「どちらかといえば満足していない」23.2%、「満足していない」13.6%）で、「満足していない」が「満足している」を上回った。

年代別では、他の年代と比較して18～29歳と40～49歳、80歳以上で「満足している」と回答した人の割合が高い



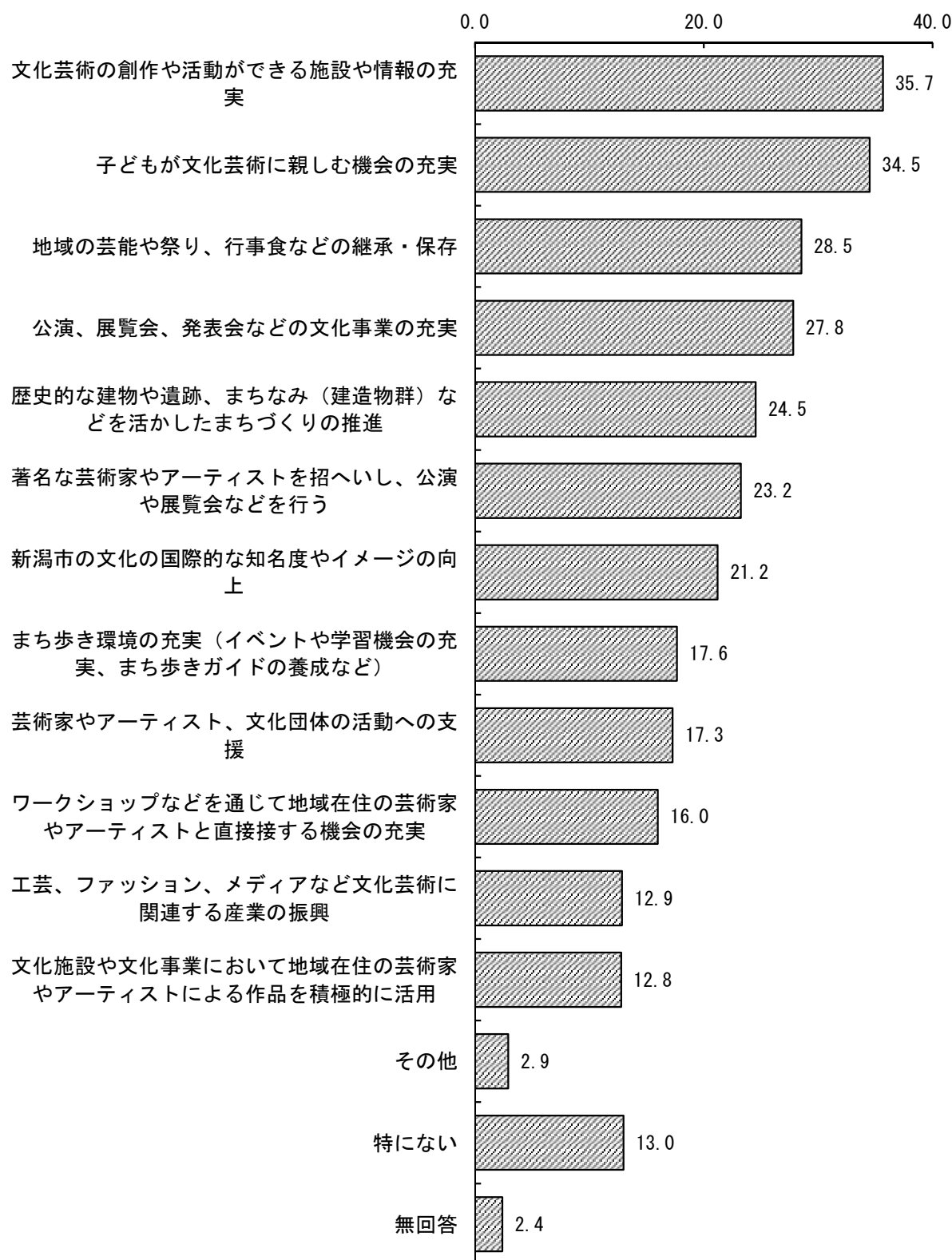
<年代と問17. 地域の文化的な環境に満足しているか のクロス集計>



問18 あなたは、お住まいの地域の文化的な環境を充実させるために、何が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

住んでいる地域の文化的な環境を充実させるために何が必要だと思うか尋ねたところ、「文化芸術の創作や活動ができる施設や情報の充実」が 35.7%と最も高く、次いで「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」(34.5%)、「地域の芸術や祭り、行事食などの継承・保存」(28.5%)と続いている。

年代別では、30～49歳、70歳以上で「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」と回答した人の割合が最も高い。



<年代と問18. 文化的な環境の充実のために必要なこと のクロス集計>

	文化芸術の創作や活動ができる施設や情報の充実	公演、展覧会、発表会などの文化事業の充実	芸術家やアーティスト、文化団体の活動への支援	著名な芸術家やアーティストを招へいし、公演や展覧会などを行う	地域の芸能や祭り、行事食などの継承・保存	歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを活かしたまちづくりの推進	文化施設や文化事業において地域在住の芸術家やアーティストによる作品を積極的に活用	ワークショップなどを通じて地域在住の芸術家やアーティストと直接接する機会の充実
全体(n=1377)	35.7%	27.8%	17.3%	23.2%	28.5%	24.5%	12.8%	16.0%
18～19歳(n=18)	38.9%	16.7%	11.1%	33.3%	27.8%	22.2%	0.0%	33.3%
20～29歳(n=90)	38.9%	22.2%	16.7%	26.7%	25.6%	24.4%	15.6%	15.6%
30～39歳(n=155)	40.6%	27.7%	18.7%	22.6%	26.5%	21.9%	11.6%	16.8%
40～49歳(n=228)	35.5%	27.6%	16.7%	23.7%	29.4%	28.5%	11.4%	20.2%
50～59歳(n=246)	38.6%	33.7%	21.5%	30.1%	28.5%	24.8%	13.0%	15.9%
60～69歳(n=268)	40.3%	31.3%	17.5%	24.3%	30.2%	25.4%	15.7%	18.7%
70～79歳(n=241)	27.8%	22.0%	16.6%	18.3%	29.0%	25.3%	12.4%	12.0%
80歳以上(n=130)	26.9%	26.2%	10.8%	13.8%	27.7%	17.7%	10.8%	7.7%

	まち歩き環境の充実(イベントや学習機会の充実、まち歩きガイドの養成など)	子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	工芸、ファッション、メディアなど文化芸術に関連する産業の振興	新潟市の文化の国際的な知名度やイメージの向上	その他	特にない	未回答
全体(n=1377)	17.6%	34.5%	12.9%	21.2%	2.9%	13.0%	2.4%
18～19歳(n=18)	16.7%	27.8%	38.9%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
20～29歳(n=90)	13.3%	27.8%	26.7%	32.2%	2.2%	11.1%	0.0%
30～39歳(n=155)	19.4%	43.2%	16.1%	25.2%	2.6%	17.4%	0.6%
40～49歳(n=228)	18.4%	43.9%	13.6%	18.9%	3.1%	11.0%	0.9%
50～59歳(n=246)	18.7%	28.9%	11.4%	22.0%	4.5%	13.0%	0.4%
60～69歳(n=268)	19.4%	32.1%	12.7%	19.0%	2.2%	7.5%	1.9%
70～79歳(n=241)	18.7%	34.4%	9.1%	21.6%	2.1%	16.6%	2.5%
80歳以上(n=130)	10.0%	29.2%	4.6%	15.4%	3.8%	19.2%	13.8%

<問17. 文化的な環境に対する満足度と問18. 文化的な環境の充実のために必要なこと のクロス集計>

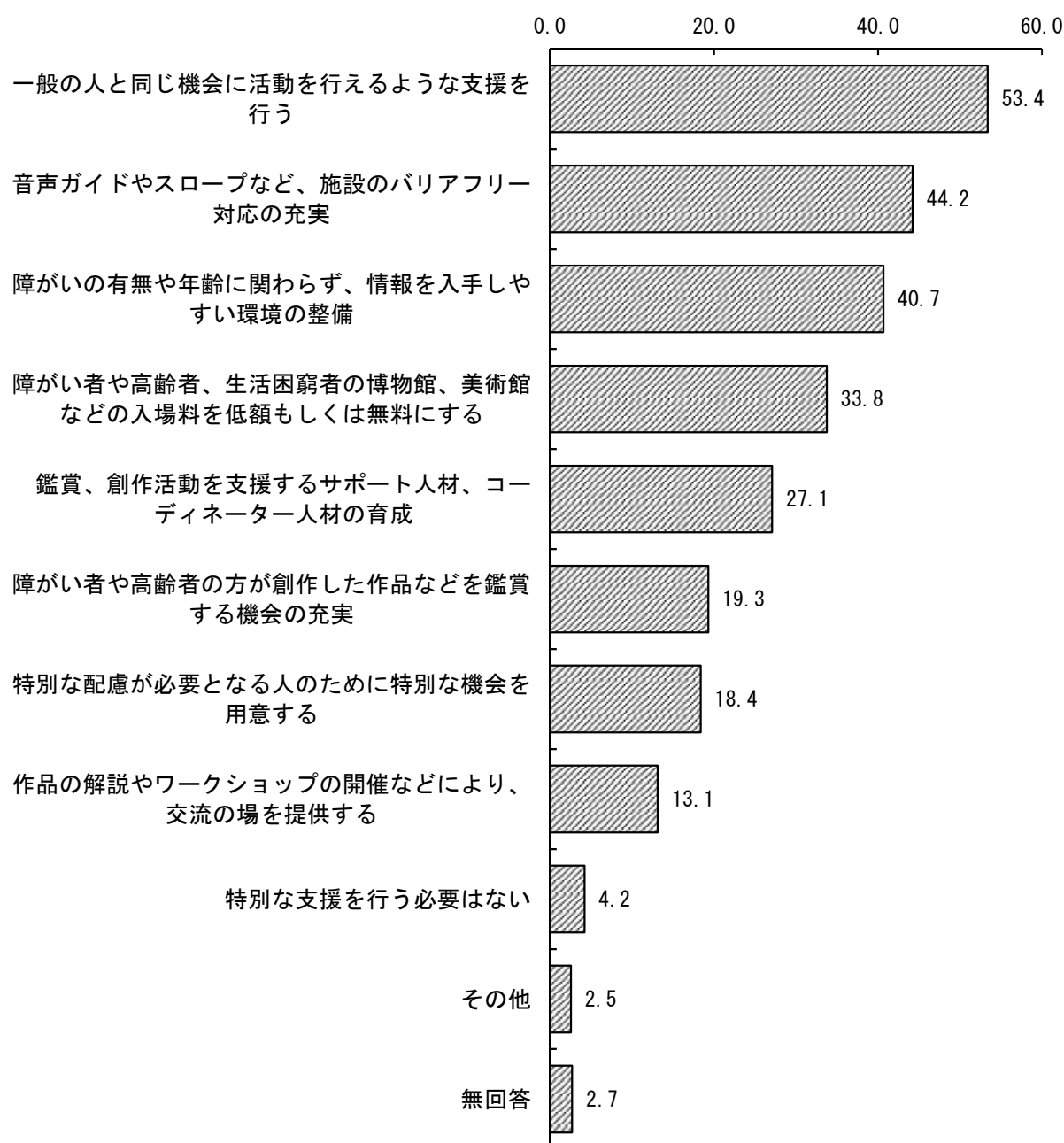
	文化芸術の創作や活動ができる施設や情報の充実	公演、展覧会、発表会などの文化事業の充実	芸術家やアーティスト、文化団体の活動への支援	著名な芸術家やアーティストを招へいし、公演や展覧会などを行う	地域の芸能や祭り、行事食などの継承・保存	歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを活かしたまちづくりの推進	文化施設や文化事業において地域在住の芸術家やアーティストによる作品を積極的に活用	ワークショップなどを通じて地域在住の芸術家やアーティストと直接接する機会の充実
全体(n=1377)	35.7%	27.8%	17.3%	23.2%	28.5%	24.5%	12.8%	16.0%
満足している(n=39)	20.5%	15.4%	10.3%	25.6%	28.2%	23.1%	12.8%	23.1%
どちらかといえば満足している(n=300)	36.3%	31.7%	21.3%	24.3%	32.0%	28.7%	12.0%	14.7%
どちらかといえば満足していない(n=319)	48.3%	35.1%	23.5%	30.1%	34.8%	31.7%	19.1%	21.6%
満足していない(n=187)	46.5%	39.0%	25.1%	26.2%	36.4%	32.6%	19.8%	20.3%
分からない(n=500)	26.0%	18.6%	9.0%	18.0%	20.8%	15.8%	6.8%	11.4%

	まち歩き環境の充実(イベントや学習機会の充実、まち歩きガイドの養成など)	子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	工芸、ファッション、メディアなど文化芸術に関連する産業の振興	新潟市の文化の国際的な知名度やイメージの向上	その他	特になし	未回答
全体(n=1377)	17.6%	34.5%	12.9%	21.2%	2.9%	13.0%	2.4%
満足している(n=39)	25.6%	28.2%	17.9%	12.8%	5.1%	15.4%	2.6%
どちらかといえば満足している(n=300)	23.3%	36.7%	11.7%	22.7%	2.7%	7.0%	1.0%
どちらかといえば満足していない(n=319)	21.6%	42.6%	18.5%	25.4%	2.5%	4.7%	0.6%
満足していない(n=187)	21.9%	39.0%	15.5%	23.5%	7.5%	3.7%	1.6%
分からない(n=500)	10.2%	28.0%	9.0%	18.2%	1.6%	25.8%	0.8%

問19 文化芸術活動を共に行うことを通じて、障がい者や高齢者、生活に困窮している方など社会的に孤立しがちな人との交流を深め、コミュニティを強くしていこうという考え(社会包摂)があります。この考えを実現するためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

文化芸術活動を共に行うことを通じて、社会的に孤立しがちな人との交流を深め、コミュニティを強くしていこうという考えを実現するためにはどのような取り組みが必要だと思うか尋ねたところ、「一般の人と同じ機会に活動を行えるような支援を行う」と回答した人の割合が 53.4%と最も高く、次いで「音声ガイドやスロープなど、施設のバリアフリー対応の充実」(44.2%)、「障がいの有無や年齢に関わらず、情報を入手しやすい環境の整備」(40.7%)と続いている。

60歳以上は他の年代と比較して「障がい者や高齢者、生活困窮者の博物館、美術館などの入場料を低額もしくは無料にする」と回答した人の割合が高い。



<年代と問19. 社会包摂の実現のために必要なこと のクロス集計>

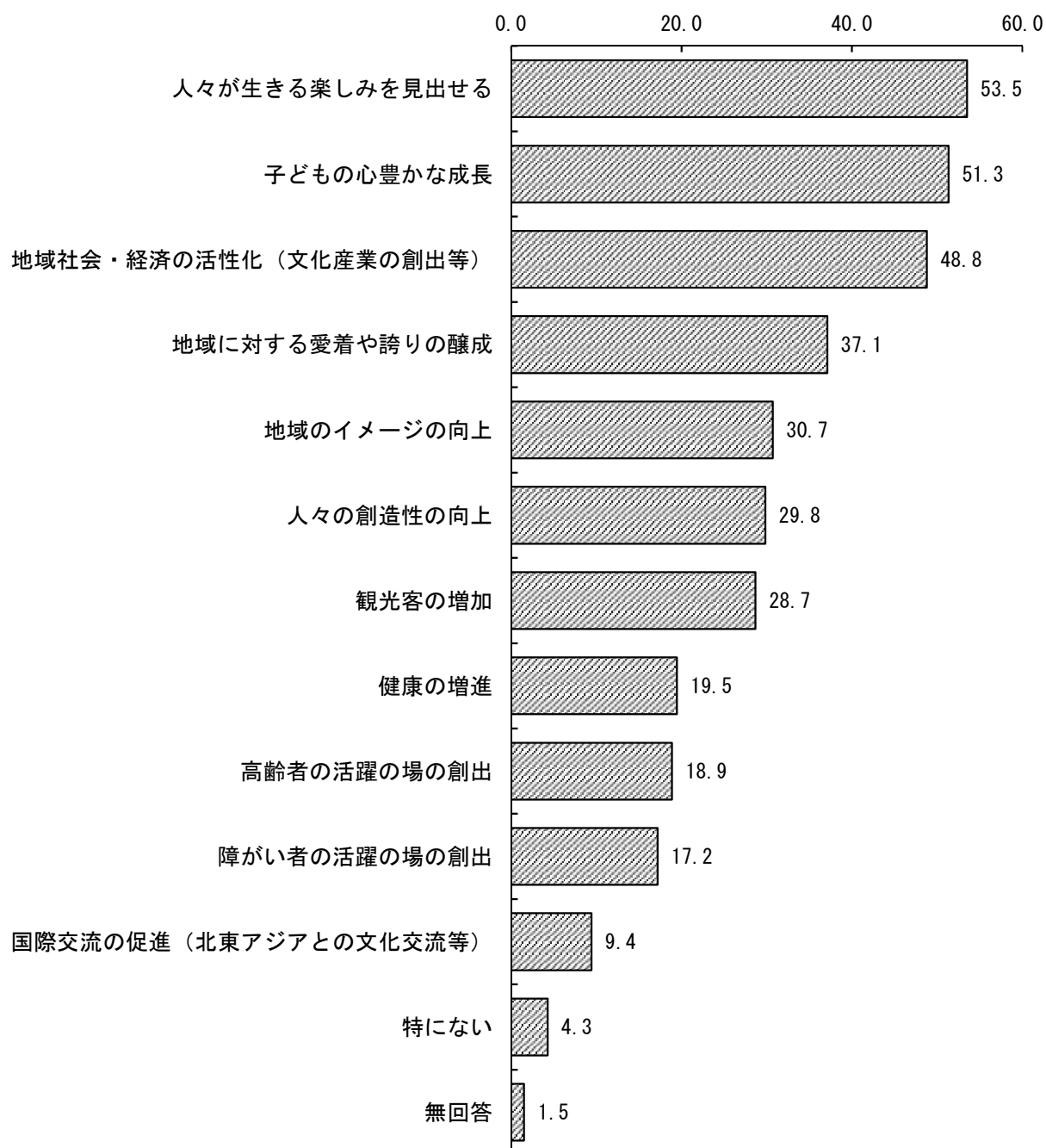
	特別な配慮が必要となる人のために特別な機会を用意する	一般の人と同じ機会に活動を行えるような支援を行う	障がい者や高齢者の博物館、美術館などの入場料を低額もしくは無料にする	音声ガイドやスロープなど、施設のバリアフリー対応の充実	作品の解説やワークショップの開催などにより、交流の場を提供する	鑑賞、創作活動を支援するサポート人材、コーディネーター人材の育成
全体(n=1377)	18.4%	53.4%	33.8%	44.2%	13.1%	27.1%
18～19歳(n=18)	27.8%	61.1%	22.2%	66.7%	22.2%	22.2%
20～29歳(n=90)	18.9%	54.4%	22.2%	56.7%	13.3%	18.9%
30～39歳(n=155)	20.0%	56.8%	19.4%	50.3%	14.2%	22.6%
40～49歳(n=228)	17.1%	53.9%	27.6%	42.5%	12.3%	25.9%
50～59歳(n=246)	20.7%	55.3%	33.3%	51.2%	13.8%	30.1%
60～69歳(n=268)	20.1%	60.4%	44.8%	43.3%	16.0%	33.6%
70～79歳(n=241)	14.9%	49.4%	41.1%	39.0%	11.2%	27.4%
80歳以上(n=130)	15.4%	36.2%	36.2%	26.9%	8.5%	21.5%

	障がいの有無や年齢に関わらず、情報を入手しやすい環境の整備	障がい者や高齢者の方が創作した作品などを鑑賞する機会の充実	その他	特別な支援を行う必要はない	未回答
全体(n=1377)	40.7%	19.3%	2.5%	4.2%	2.7%
18～19歳(n=18)	50.0%	22.2%	5.6%	0.0%	0.0%
20～29歳(n=90)	50.0%	20.0%	2.2%	1.1%	0.0%
30～39歳(n=155)	44.5%	19.4%	4.5%	2.6%	2.6%
40～49歳(n=228)	42.1%	18.4%	2.6%	4.4%	0.4%
50～59歳(n=246)	43.9%	17.5%	3.7%	2.8%	1.2%
60～69歳(n=268)	40.3%	20.5%	0.4%	2.2%	2.2%
70～79歳(n=241)	37.3%	19.5%	2.1%	6.2%	5.0%
80歳以上(n=130)	26.2%	20.8%	3.1%	11.5%	8.5%

6. 文化芸術の振興と効果について

問20 あなたは、文化芸術の振興を図ることにより社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。(あてはまるものすべて○)

文化芸術の振興を図ることにより社会にもたらされる効果として期待することは何かを尋ねたところ、「人々が生きる楽しみを見出せる」と回答した人の割合が53.5%と最も高く、次いで「子どもの心豊かな成長」が51.3%と、いずれも半数を超えている。

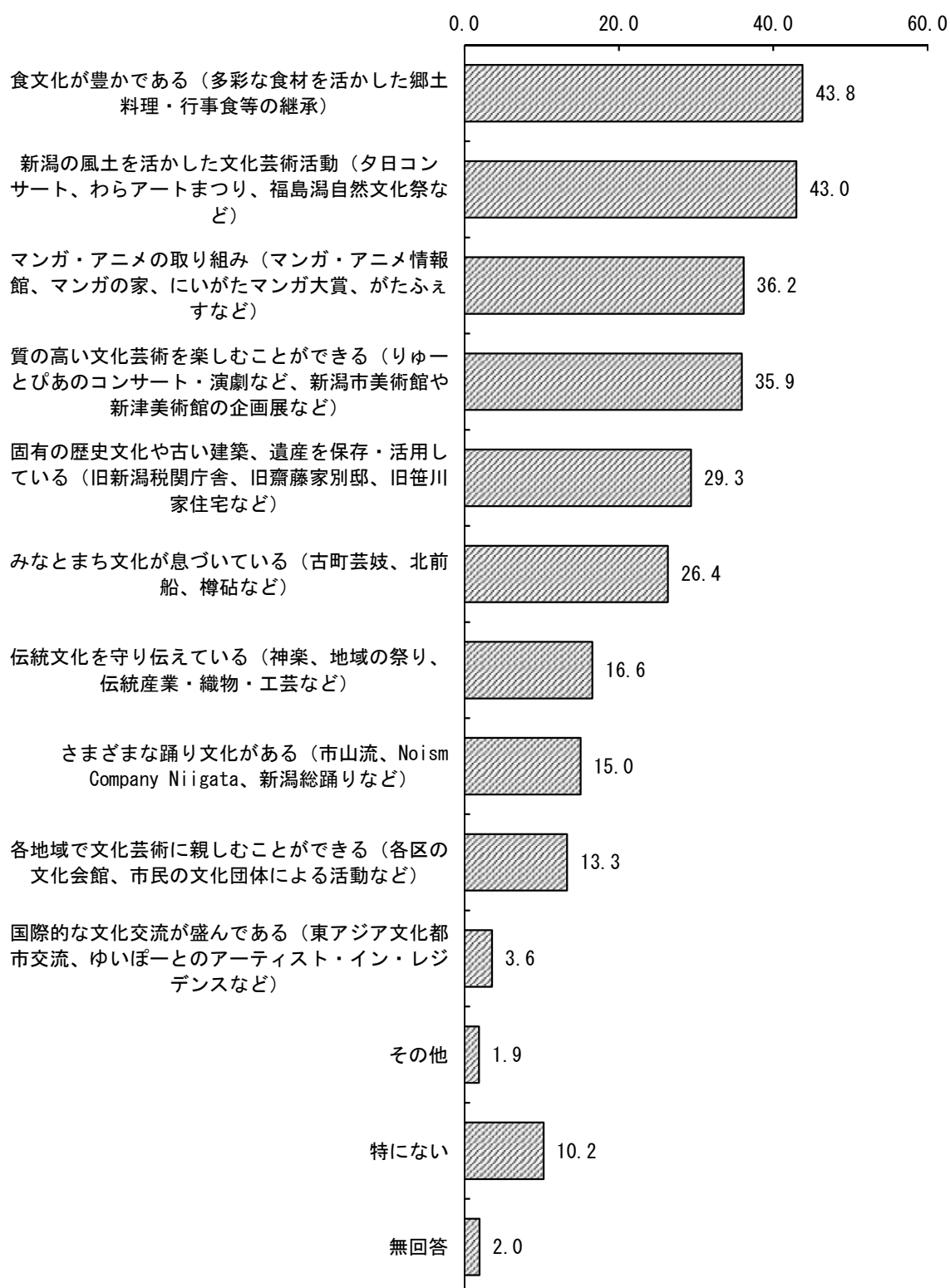


7. 「新潟市らしい文化」について

問21 あなたが「新潟市らしい文化」と思うものはどれですか。(あてはまるものすべて○)

「新潟市らしい文化」と思うものはどれか尋ねたところ、「食文化が豊かである」と回答した人の割合が43.8%と最も高く、次いで「新潟の風土を活かした文化芸術活動」(43.0%)がとなっている。

年代別では、他の年代と比べて20～29歳と40～49歳で「マンガ・アニメの取り組み」と回答している割合が高く、5割を超えている。



<年代と問21.「新潟らしい文化」と思うもの のクロス集計>

	質の高い文化芸術を楽しむことができる (りゅーとぴあのコンサート・演劇など、新潟市美術館や新津美術館の企画展など)	各地域で文化芸術に親しむことができる(各区の文化会館、市民の文化団体による活動など)	みなとまち文化が息づいている(古町芸妓、北前船、樽砦など)	マンガ・アニメの取り組み(マンガ・アニメ情報館、マンガの家、にいがたマンガ大賞、がたふえすなど)	さまざまな踊り文化がある(市山流、Noism Company Niigata、新潟総踊りなど)	新潟の風土を活かした文化芸術活動(夕日コンサート、わらアートまつり、福島潟自然文化祭など)	固有の歴史文化や古い建築、遺産を保存・活用している(旧新潟税関庁舎、旧齋藤家別邸、旧笹川家住宅など)
全体(n=1377)	35.9%	13.3%	26.4%	36.2%	15.0%	43.0%	29.3%
18～19歳(n=18)	55.6%	11.1%	22.2%	33.3%	16.7%	27.8%	16.7%
20～29歳(n=90)	35.6%	6.7%	26.7%	58.9%	17.8%	32.2%	22.2%
30～39歳(n=155)	34.2%	11.6%	21.3%	45.2%	12.3%	40.0%	19.4%
40～49歳(n=228)	32.0%	9.2%	24.1%	52.2%	14.0%	44.7%	25.9%
50～59歳(n=246)	37.4%	10.6%	30.5%	41.9%	15.4%	49.6%	30.5%
60～69歳(n=268)	35.4%	14.2%	27.2%	29.5%	15.3%	44.8%	31.0%
70～79歳(n=241)	38.2%	20.3%	29.5%	20.3%	16.2%	44.8%	37.3%
80歳以上(n=130)	36.2%	17.7%	21.5%	14.6%	14.6%	33.8%	33.8%

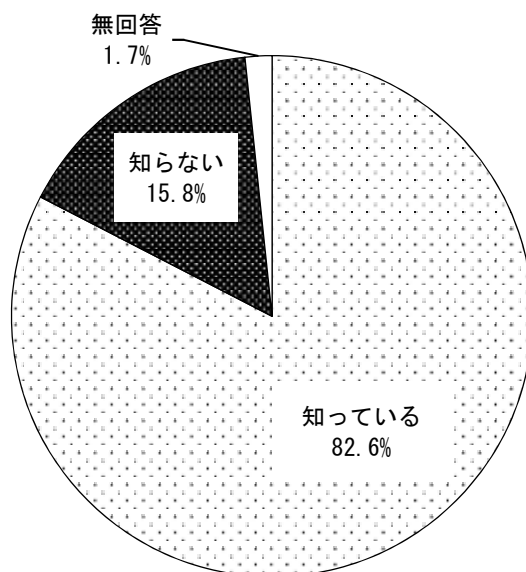
	食文化が豊かである(多彩な食材を活かした郷土料理・行事食等の継承)	伝統文化を守り伝えている(神楽、地域の祭り、伝統産業・織物・工芸など)	国際的な文化交流が盛んである(東アジア文化都市交流、ゆいぽーとのアーティスト・イン・レジデンスなど)	その他	特にない	未回答
全体(n=1377)	43.8%	16.6%	3.6%	1.9%	10.2%	2.0%
18～19歳(n=18)	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
20～29歳(n=90)	50.0%	11.1%	3.3%	1.1%	8.9%	0.0%
30～39歳(n=155)	49.7%	13.5%	3.2%	2.6%	7.1%	1.3%
40～49歳(n=228)	46.1%	13.6%	3.1%	2.6%	11.0%	0.0%
50～59歳(n=246)	41.9%	13.8%	3.7%	1.6%	10.6%	0.4%
60～69歳(n=268)	49.6%	17.9%	4.1%	1.9%	9.3%	1.5%
70～79歳(n=241)	39.4%	22.8%	4.1%	2.1%	10.8%	2.1%
80歳以上(n=130)	28.5%	22.3%	3.1%	0.8%	14.6%	11.5%

8. 郷土料理などの食文化について

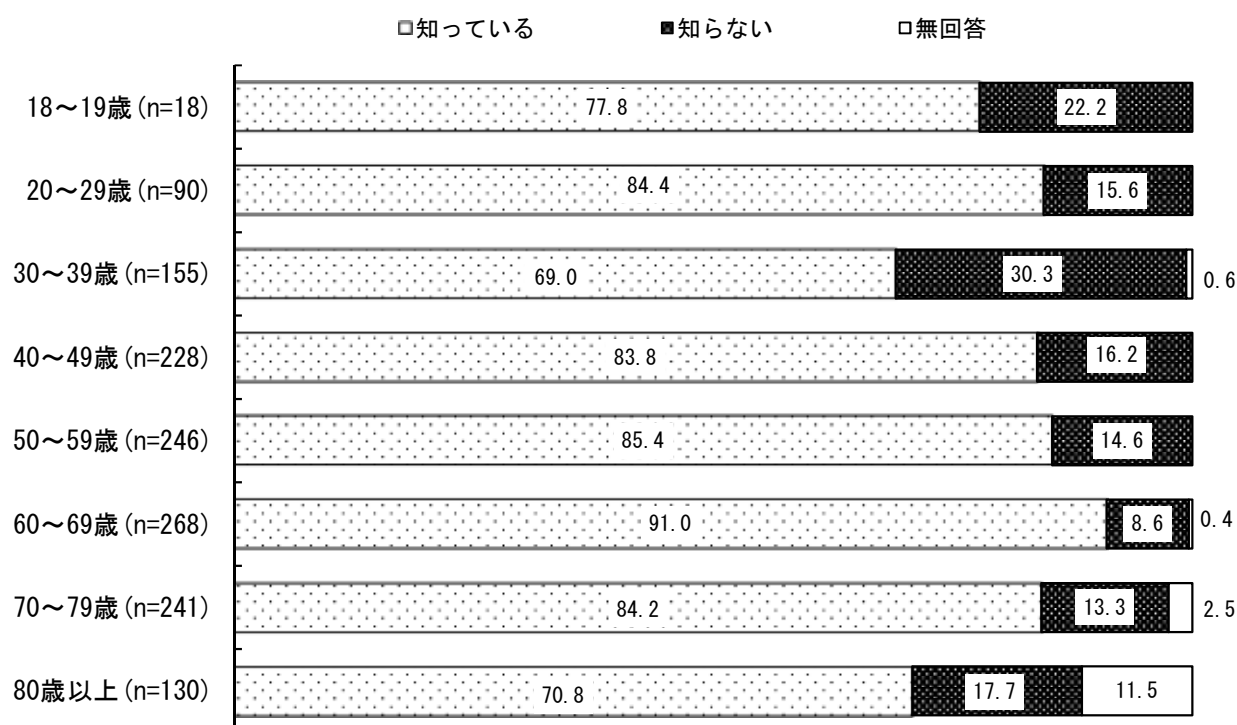
問22 あなたは、ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を1品以上知っていますか。(1つだけ○)

ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を1品以上知っているか尋ねたところ、8割以上の方が「知っている」と回答した。

「知っている」と回答した人の割合は、年代別では60～69歳が91.0%と最も高く、30～39歳は69.0%と最も低かった。



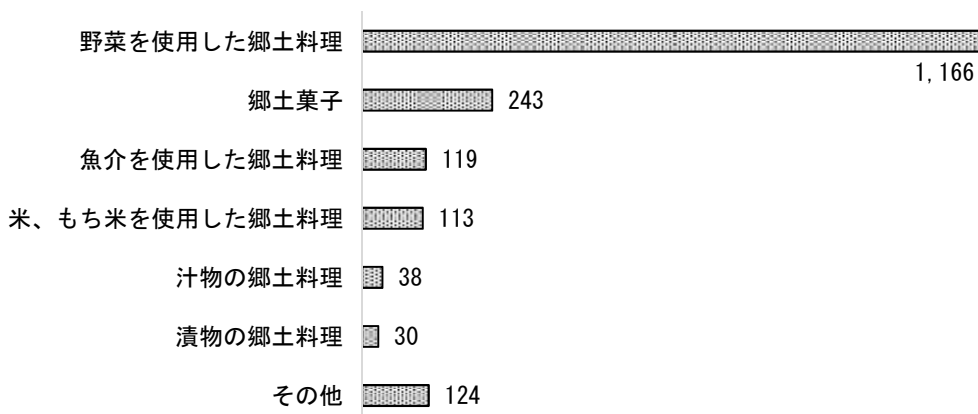
<年代と問22. 生まれ育った地域の郷土料理を1品以上知っているか のクロス集計>



(問22で「知っている」と回答した方への該当質問)
 問 22-1 ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を具体的に教えてください。(自由記載)

問22で「知っている」と回答した人に、ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を具体的に尋ねたところ、計 1,960 件の回答があり、そのうち新潟市内を対象とした郷土料理(素材を含む)を抽出した 1,833 件について記載内容ごとに分類し、集計を行った。

「のっぺ」をはじめとした野菜を使用した郷土料理が 1,166 件と最も多く、次いで「笹だんご」などの郷土菓子が 243 件であった。



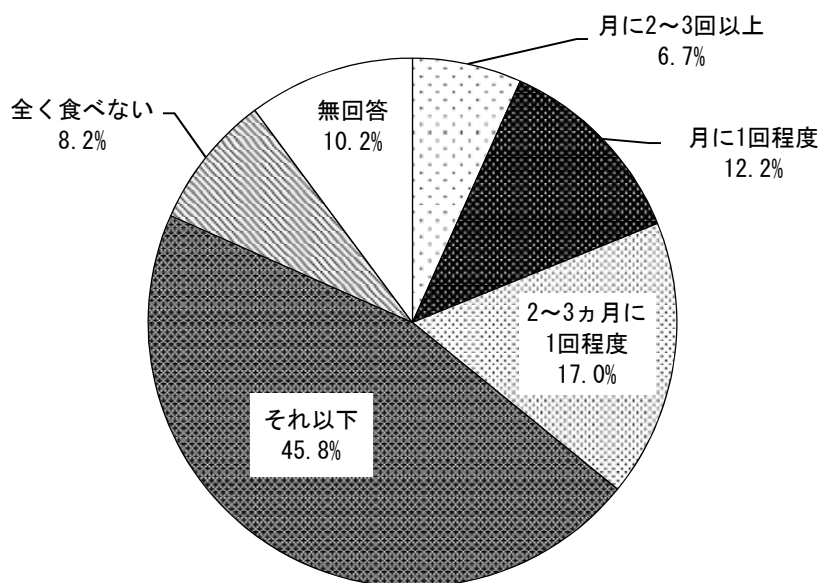
分類ごとの主な内容は下記のとおりとなっている。

野菜を使用した郷土料理 1,166
・のっぺ 961 ・菊の花を使った料理 54:かきのもと(29)、かきあえなます(25) ・のっぺ以外の煮物等 151:煮菜(47)、切り干し大根及び干しかぶ(25)、山菜を使った煮物(13)、ほか
郷土菓子 243
笹だんご(217)、ぼっぼ焼き(14)、ほか
魚介を使用した郷土料理 119
・鮭を使った料理 69:氷頭なます(20)、鮭の焼漬(14)、塩引鮭(13)、ほか ・地魚を使った料理 41:のどぐろ(5)、南蛮エビ(3)、タラ汁(3)、寒ブリ大根煮(3)、ほか ・川魚を使った料理 9
米、もち米を使用した郷土料理 113
(三角)ちまき(31)、雑煮(こうとう汁)(30)、しょうゆおこわ(17)、わっぱ(12)、ほか
汁物の郷土料理 38
くじら汁(14)、酒粕汁(9)、漬け菜汁(4)けんちん汁(3)、ほか
漬物の郷土料理 30
はりはり漬(松前漬けを含む)(14)、からし巻き(6)、十全なす漬(2)、ほか
その他 124
へぎそば(32)、たれかつ(39)、車麩等、麩を使った料理(15)、えごねり(いごねり)(17)、イタリアン(6)、鳥の半身揚げ(5)、日本酒(3)、ほか

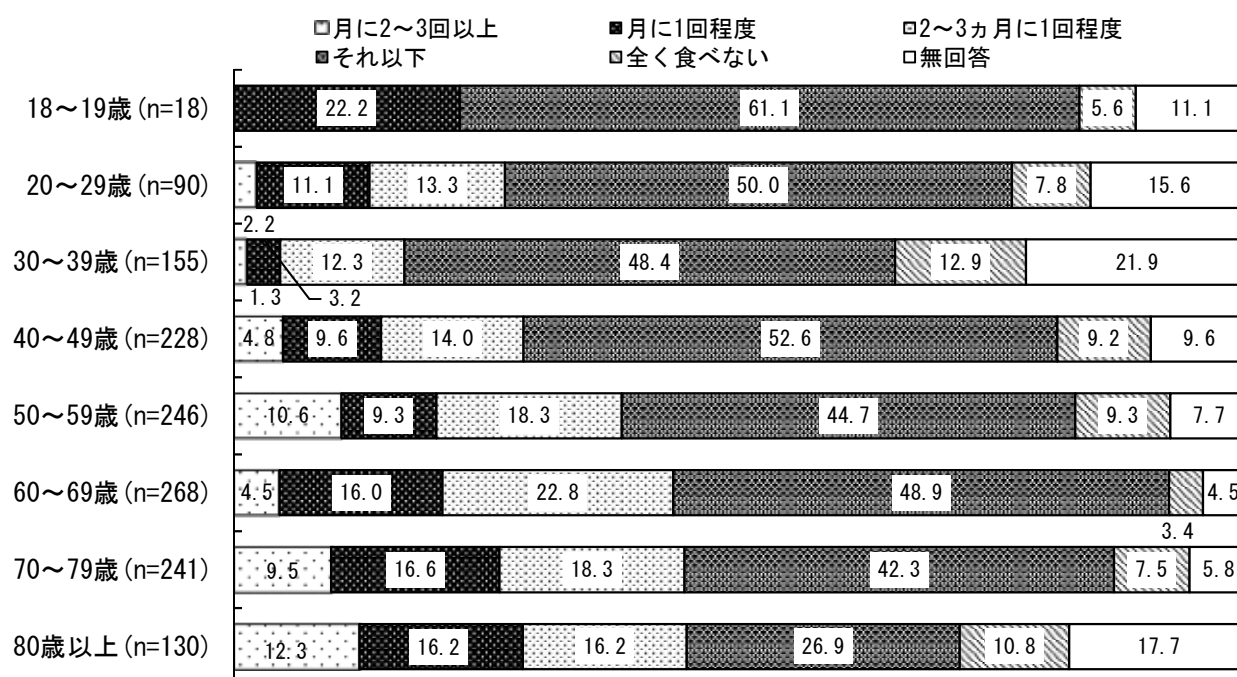
(問22で「知っている」と回答した方への該当質問)
 問22-2 あなたは、ご自身または他の地域の郷土料理をどのくらいの頻度で食べていますか。
 (1つだけ○)

問22で「知っている」と回答した人に、ご自身または他の地域の郷土料理をどのくらいの頻度で食べるか尋ねたところ、「それ以下(2~3カ月に1回未満)」が45.8%と最も多く、「2~3カ月に1回程度」が17.0%、「月に1回程度」が12.2%、「月に2~3回以上」が6.7%であった。

年代別では、「月に1回以上(月に2~3回以上+月に1回程度)」と回答した人の割合は、80歳以上で28.5%と最も高く、次いで70~79歳(26.1%)となっている。



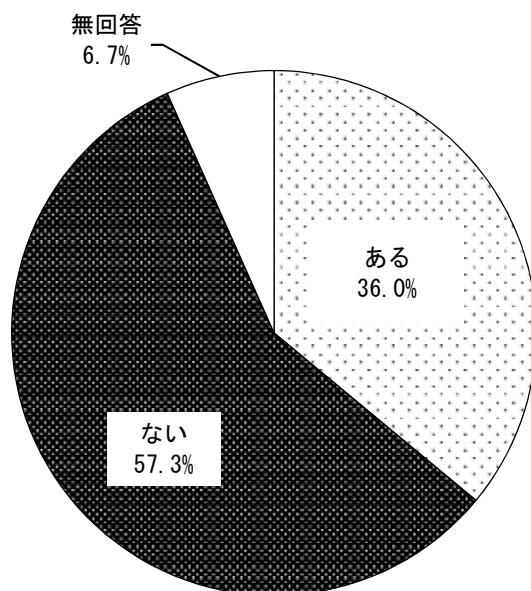
<年代と問22-2.地域の郷土料理をどのくらいの頻度で食べているか のクロス集計>



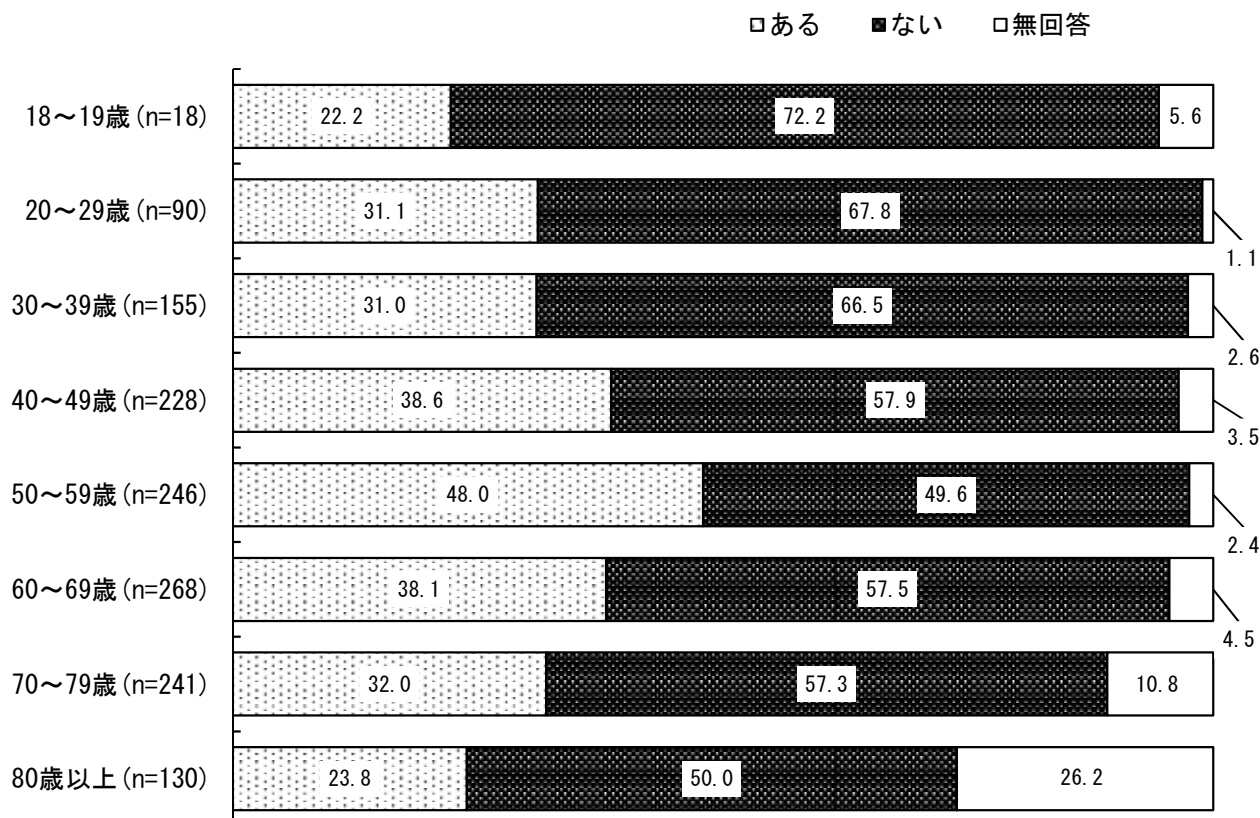
問 23 あなたは、市外の方に紹介したい新潟市の食文化がありますか。(1つだけ○)

市外の方に紹介したい新潟市の食文化があるか尋ねたところ、「ない」と回答した人が、「ある」と回答した人を上回った。

50～59歳は、他の年代と比較して「ある」と回答した人の割合が高い。



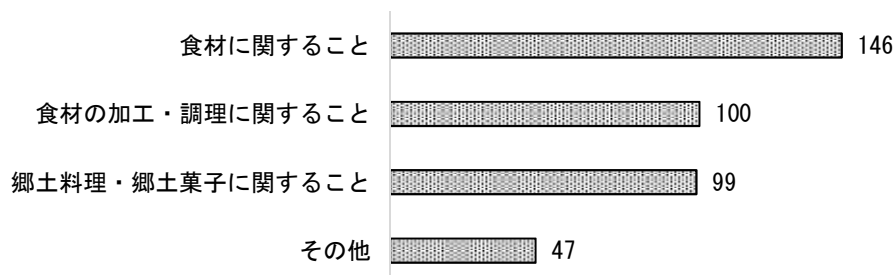
<年代と問23. 市外の方に紹介したい新潟市の食文化があるか のクロス集計>



(問 23 で「ある」と回答した方への該当質問)
 問 23-1 あなたが紹介したい新潟市の食文化の内容を具体的に教えてください。(自由記載)

問23で「ある」と回答した人に、紹介したい新潟市の食文化を具体的に尋ねたところ、計 392 件の回答があり、記載内容ごとに「食材に関すること」「食材の加工・調理に関すること」「郷土料理・郷土菓子に関すること」「その他」の 4 つに分類し、集計した。

「食材に関すること」が 146 件と最も多く、次いで「食材の加工・調理に関すること」が 100 件であった。



分類ごとの主な内容は下記のとおりであった。

○食材に関すること 146

食材そのもの (122)
米(20)、枝豆(17)、魚(16)、季節の旬の野菜(11)、山菜(7)、かきのもと(5)、ル・レクチェ(洋梨を含む)(4)、いちご(越後姫)(4)、ほか
おいしいものがたくさんある・食材がそろっている・材料が優れている (17)
海、山、川の食材がある(4)
季節ごとの食材がある (3)

○食材の加工・調理に関すること 100

酒に関するもの (25)
酒(13)、日本酒(8)、ワイン(1)、クラフトビール(1)、ほか ・幅広いタイプの日本酒があり、食事との組み合わせが楽しめる など
米に関するもの (25)
米菓(4)、米を中心としたお膳や食事(4)、ほか ・米を中心とした文化(酒や発酵食品などの醸造文化、米菓、米麴が充実している) など
魚に関するもの (23)
鮭料理(8)、すし(4)、刺身(3)、ほか ・鮭や鯨のすべてを使い切る食文化 など
野菜に関するもの (8)
ナスの漬物(4)、打ち豆(2)、枝豆を使った料理(1)、焼きナス(1)
発酵食品に関するもの (7)
発酵食品(3)、味噌(3)、粕汁(1)
その他 (12)
そば(へぎそばを含む)(5)、いごねり (3)、自家製梅干し(1)、ほか

○郷土料理・郷土菓子に関すること 99

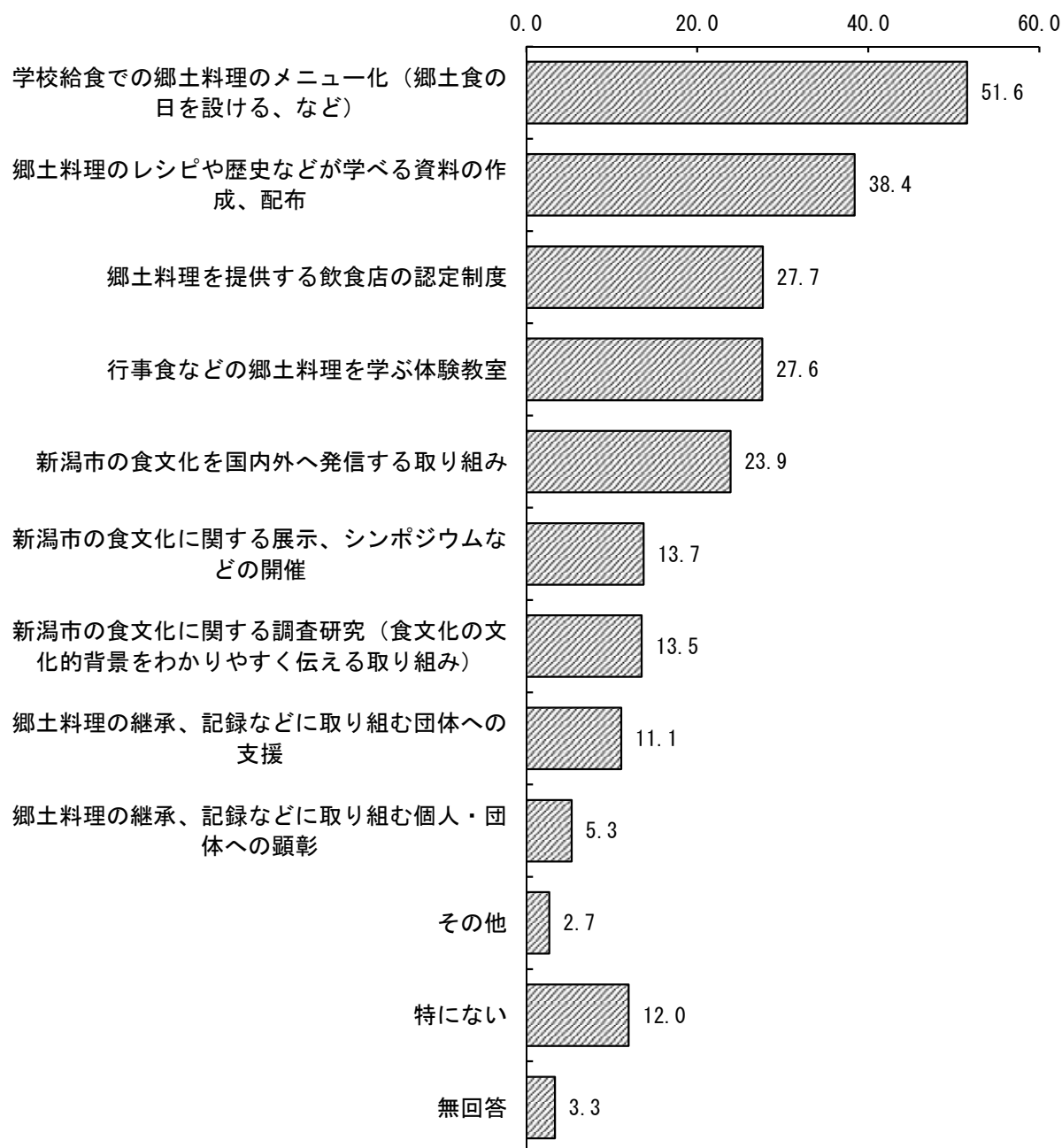
野菜を使用した郷土料理(51)
のっぺ(のっぺい汁、のっぺ煮)(41)、はりはり漬(松前漬けを含む)(3)、切りざい(きりあえ)(2)、ほか <のっぺ> ・集まりやお祝いの「ハレ」にも、普段の食事の「ケ」にも食べられるソウルフード ・同じ新潟でも地域によって材料、だしのとり方が違う など
汁物(煮物)の郷土料理(16)
雑煮(短冊汁含む)(6)、煮菜(3)、煮しめ(2)、車麩の煮物(1)、ほか
その他の郷土料理 (5)
正月料理(2)、しょうゆおこわ(1)、けんさやき(1)、お麩料理(1)
郷土菓子(27)
笹だんご(24)、きんぴら大福(あいもんだんご)(2)、椿餅(1)

○その他 47

その他の料理 (33)
タレカツ(丼)(8)、ラーメン(8)、ぼっぼ焼き(蒸気パン含む)(8)、カレー味の若鶏半身唐揚げ(4)、ほか
環境に関すること (9)
<まちに関すること> ・都市部と農村部が共栄できるまち ・米とそれに伴う景観 ・採れたての野菜を直売所で安く買える ・地場の野菜を使ったレストランなどがある ・鍋茶屋や行形亭の和食料理 など
<習慣等に関すること> ・雪室、雪下を利用し、野菜を長期保存する方法 ・大晦日に家族そろってごちそうを食べて1年を振り返る など
ご意見など(5)
・宣伝やアピールを積極的に行うべき ・飲食店や旅館などで郷土料理を食べられる機会をつくる ・「食」は人が集まるキーワードとして重要である など

問 24 あなたが、新潟市に取り組んでほしいと思う食文化の取り組みはどれですか。
(あてはまるものすべて○)

新潟市に取り組んでほしいと思う食文化の取り組みについて尋ねたところ、「学校給食での郷土料理のメニュー化」と回答した人の割合が 51.6%と最も高く、次いで「郷土料理のレシピや歴史などが学べる資料の作成、配布」(38.4%)となっている。



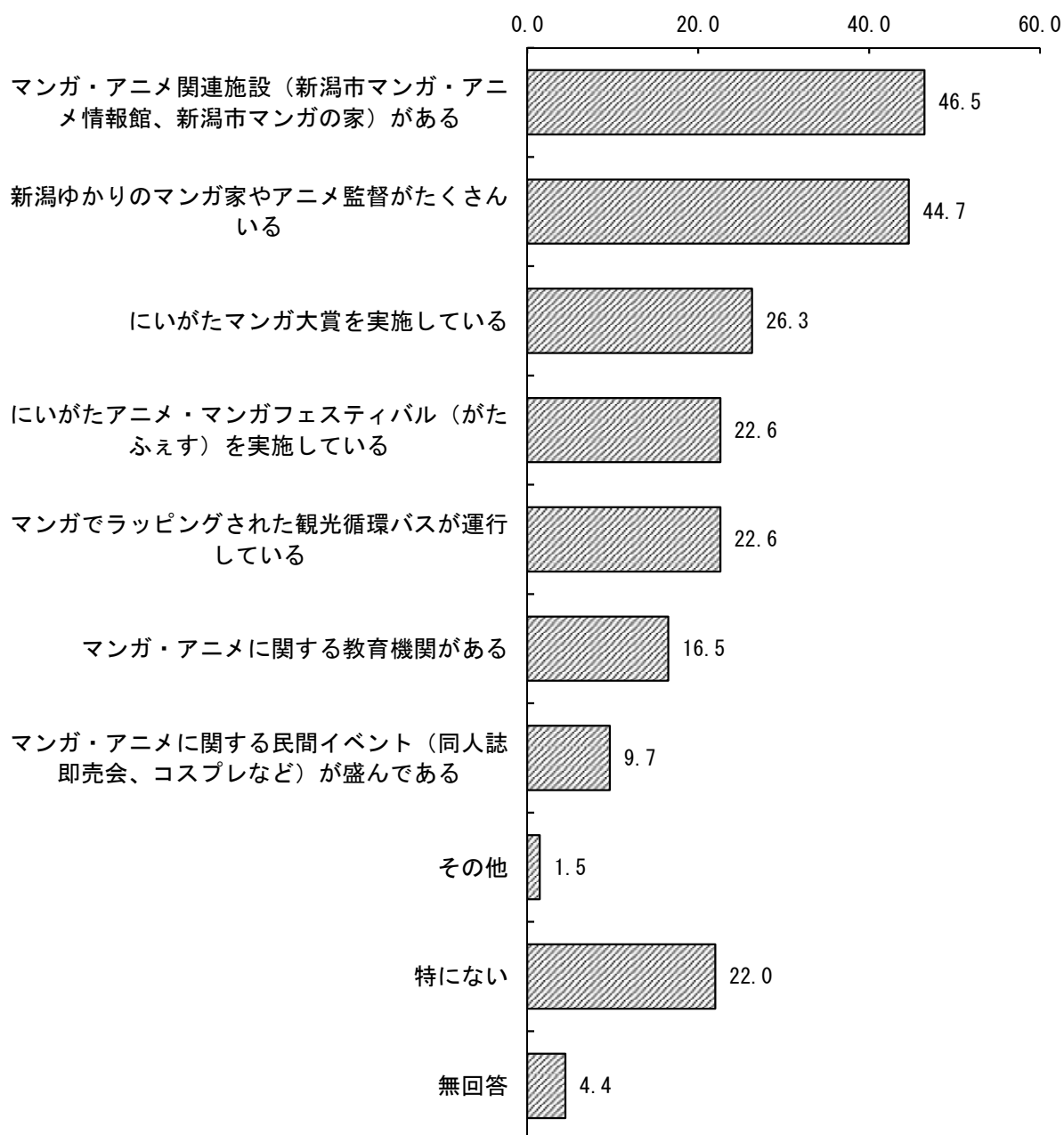
9. マンガ・アニメを活用した取り組みについて

問 25 マンガ・アニメに関する新潟市の特徴とはどのようなものだと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

マンガ・アニメに関する新潟市の特徴とはどのようなものだと思うか尋ねたところ、「マンガ・アニメ関連施設(新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家)がある」と回答した人の割合が46.5%と最も高く、次いで「新潟ゆかりのマンガ家やアニメ監督がたくさんいる」(44.7%)となっている。

70歳以上は、「特にない」と回答した人の割合が最も高い。

中央区では他の地区と比較して「マンガ・アニメ関連施設がある」と回答した人の割合が高い。



<年代・居住区と問25. マンガ・アニメに関する新潟市の特徴 のクロス集計>

	マンガ・アニメ関連施設 (新潟市マンガ・アニメ 情報館、新潟市マンガ の家)がある	にいがたマンガ大賞を 実施している	にいがたアニメ・マンガ フェスティバル(がた ふえす)を実施している	マンガで ラッピングされた観光循 環バスが運行している	新潟ゆかり のマンガ家 やアニメ監 督がたくさんいる	マンガ・アニメに関する 教育機関がある	マンガ・アニメに関する 民間イベント(同人誌 即売会、コスプレなど) が盛んである	その他	特になし	未回答
全体(n=1377)	46.5%	26.3%	22.6%	22.6%	44.7%	16.5%	9.7%	1.5%	22.0%	4.4%
18～19歳(n=18)	50.0%	22.2%	33.3%	11.1%	22.2%	11.1%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%
20～29歳(n=90)	55.6%	34.4%	34.4%	22.2%	37.8%	17.8%	20.0%	2.2%	13.3%	0.0%
30～39歳(n=155)	50.3%	26.5%	24.5%	23.2%	49.7%	19.4%	15.5%	2.6%	12.3%	0.6%
40～49歳(n=228)	55.7%	23.7%	21.5%	24.6%	54.4%	18.9%	9.2%	1.8%	15.4%	1.3%
50～59歳(n=246)	54.9%	30.1%	25.6%	33.3%	52.8%	16.3%	6.9%	0.8%	18.3%	0.8%
60～69歳(n=268)	44.0%	28.4%	27.6%	21.6%	52.2%	20.5%	8.2%	1.5%	20.5%	1.9%
70～79歳(n=241)	33.6%	24.1%	14.5%	15.8%	30.3%	12.0%	6.6%	1.2%	35.7%	10.4%
80歳以上(n=130)	31.5%	18.5%	11.5%	14.6%	25.4%	9.2%	9.2%	0.8%	34.6%	19.2%
北 区(n=126)	37.3%	19.8%	15.1%	19.8%	38.1%	20.6%	9.5%	1.6%	27.0%	4.8%
東 区(n=220)	49.5%	28.6%	27.7%	26.8%	41.4%	8.2%	7.7%	1.4%	24.1%	1.8%
中央区(n=322)	54.7%	24.8%	21.1%	25.2%	51.9%	20.5%	10.2%	1.2%	17.1%	3.7%
江南区(n=130)	49.2%	27.7%	24.6%	19.2%	43.1%	17.7%	10.8%	1.5%	19.2%	9.2%
秋葉区(n=143)	46.9%	28.0%	24.5%	18.9%	46.9%	16.8%	14.7%	0.0%	19.6%	4.9%
南 区(n=65)	40.0%	29.2%	21.5%	13.8%	33.8%	16.9%	6.2%	0.0%	26.2%	6.2%
西 区(n=272)	44.1%	27.2%	22.8%	23.5%	47.8%	17.6%	10.3%	2.2%	23.2%	2.9%
西蒲区(n=95)	31.6%	25.3%	21.1%	21.1%	33.7%	11.6%	4.2%	3.2%	29.5%	7.4%

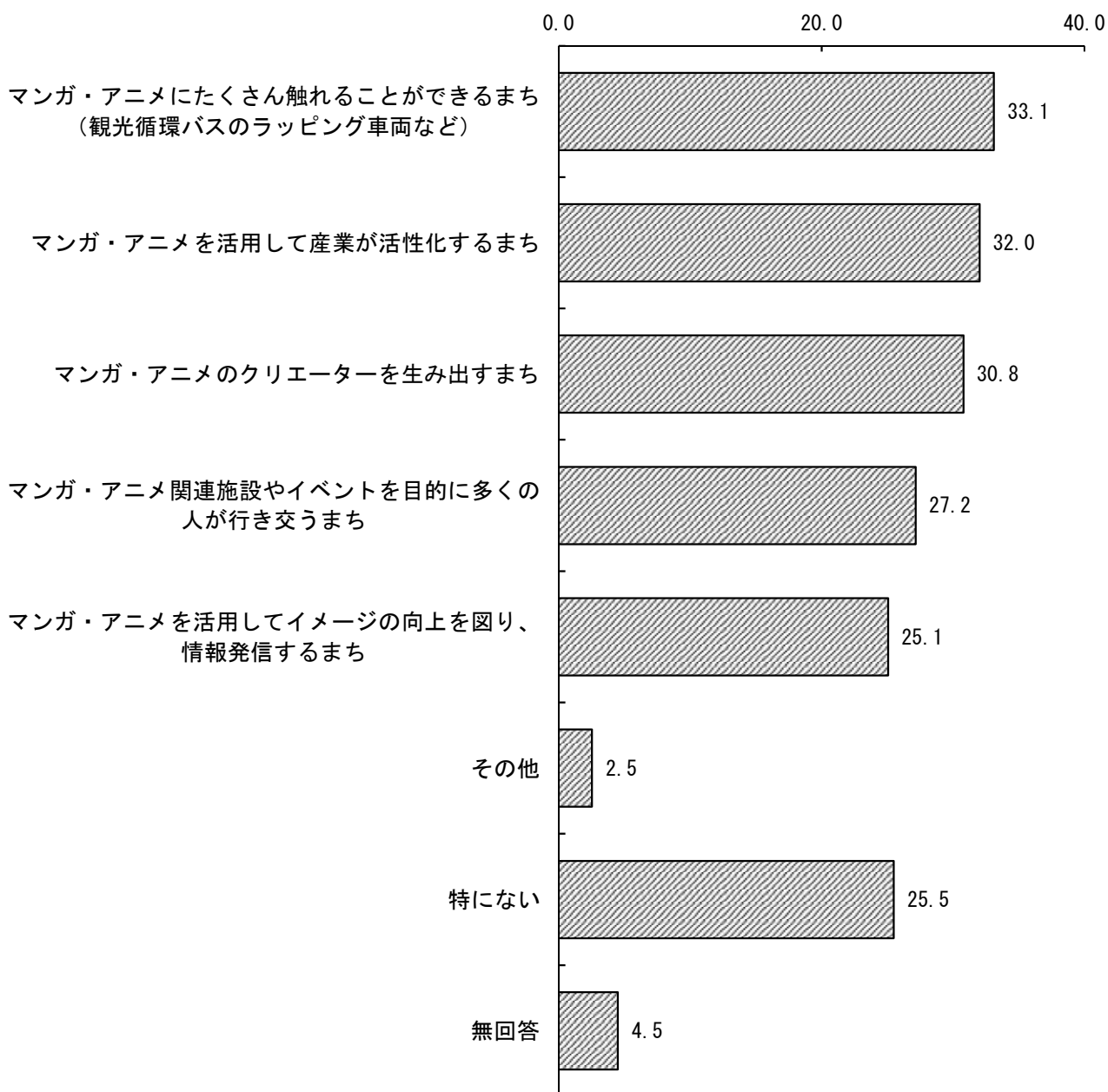
問 26 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」とはどのようなものですか。
(あてはまるものすべて○)

「マンガ・アニメのまち にいがた」として思い描くものを尋ねたところ、「マンガ・アニメにたくさん触れることができるまち」と回答した人の割合が 33.1%と最も高く、次いで「マンガ・アニメを活用して産業が活性化するまち」(32.0%)、「マンガ・アニメのクリエイターを生み出すまち」(30.8%)となった。

男性は、「マンガ・アニメを活用して産業が活性化するまち」(33.2%)と回答した人が多く、女性は、「マンガ・アニメにたくさん触れることができるまち」(35.5%)と回答した人が多い。

70歳以上は、「特にない」と回答した人の割合が最も高い。

西蒲区では他の区と比較して「特にない」と回答した人の割合が高い。



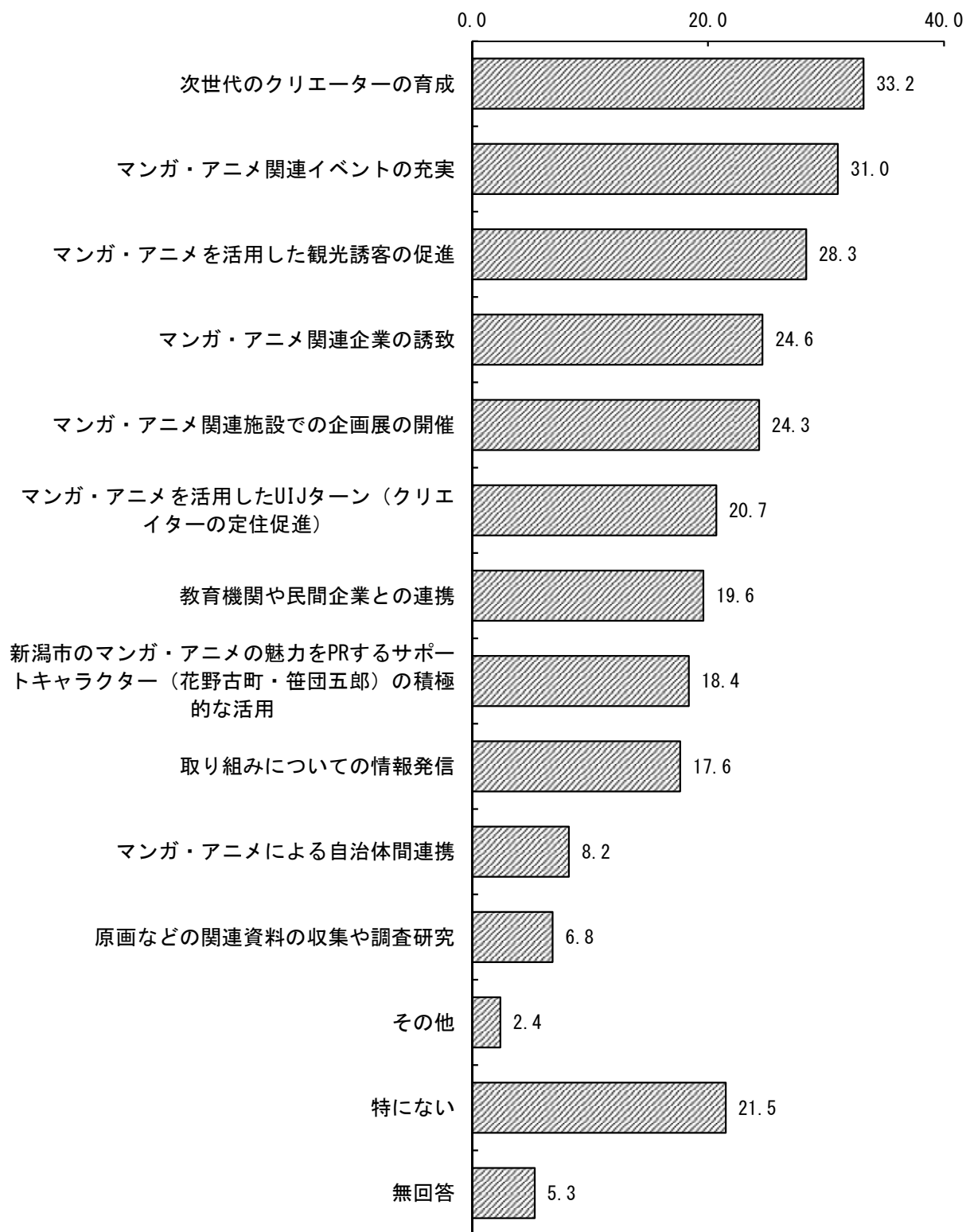
<性別・年代・居住区と問26. あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」のクロス集計>

	マンガ・アニメにたくさん触れることができるまち(観光循環バスのラッピング車両など)	マンガ・アニメのクリエイターを生み出すまち	マンガ・アニメを活用して産業が活性化するまち	マンガ・アニメを活用してイメージの向上を図り、情報発信するまち	マンガ・アニメ関連施設やイベントを目的に多くの人が行き交うまち	その他	特にない	未回答
全体(n=1377)	33.1%	30.8%	32.0%	25.1%	27.2%	2.5%	25.5%	4.5%
男性(n=614)	30.0%	32.7%	33.2%	26.7%	29.3%	2.4%	29.2%	3.7%
女性(n=750)	35.5%	29.3%	30.9%	23.7%	25.3%	2.7%	22.5%	4.8%
18～19歳(n=18)	50.0%	22.2%	44.4%	27.8%	16.7%	5.6%	16.7%	0.0%
20～29歳(n=90)	36.7%	40.0%	50.0%	33.3%	42.2%	1.1%	8.9%	0.0%
30～39歳(n=155)	36.1%	36.8%	45.2%	26.5%	31.6%	4.5%	10.3%	1.9%
40～49歳(n=228)	33.3%	40.8%	35.5%	26.3%	30.3%	1.8%	21.5%	1.3%
50～59歳(n=246)	39.0%	37.0%	32.5%	28.5%	27.2%	3.7%	24.4%	0.4%
60～69歳(n=268)	34.7%	29.5%	32.1%	27.6%	28.7%	1.5%	25.4%	3.0%
70～79歳(n=241)	26.1%	19.9%	18.7%	18.3%	21.6%	2.1%	40.2%	8.7%
80歳以上(n=130)	23.1%	12.3%	19.2%	16.2%	14.6%	3.1%	38.5%	20.0%
北 区(n=126)	27.8%	28.6%	27.0%	26.2%	31.7%	1.6%	27.8%	4.0%
東 区(n=220)	35.0%	29.1%	30.5%	24.5%	32.7%	2.3%	27.7%	1.8%
中央区(n=322)	36.6%	33.9%	34.8%	27.3%	24.8%	2.5%	22.4%	3.4%
江南区(n=130)	33.1%	29.2%	31.5%	24.6%	26.9%	3.1%	22.3%	8.5%
秋葉区(n=143)	38.5%	35.0%	34.3%	26.6%	22.4%	2.1%	21.0%	5.6%
南 区(n=65)	32.3%	26.2%	32.3%	20.0%	23.1%	0.0%	27.7%	9.2%
西 区(n=272)	31.3%	31.6%	31.6%	26.5%	28.3%	2.9%	25.4%	2.9%
西蒲区(n=95)	22.1%	24.2%	32.6%	15.8%	23.2%	5.3%	37.9%	8.4%

問 27 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」になるために、新潟市がさらに力を入れて取り組むべきことは何ですか。(あてはまるものすべて○)

思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」になるために、新潟市がさらに力を入れて取り組むべきことは何かを尋ねたところ、「次世代のクリエイターの育成」と回答した人の割合が 33.2%と最も高く、次いで「マンガ・アニメ関連イベントの充実」(31.0%)、「マンガ・アニメを活用した観光誘客の促進」(28.3%)となった。

18～29歳は他の年代と比較して「マンガ・アニメ関連イベントの充実」の割合が高く、30～69歳は「次世代クリエイターの育成」の割合が高い。70歳以上は、「特にない」の割合が高い。



II 調査結果

<年代と問27.「マンガ・アニメのまち にいがた」になるためにさらに力を入れて取り組むべきこと のクロス集計>

	マンガ・アニメ関連施設での企画展の開催	次世代のクリエイターの育成	教育機関や民間企業との連携	原画などの関連資料の収集や調査研究	新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター(花野古町・笹団五郎)の積極的な活用	マンガ・アニメ関連企業の誘致	マンガ・アニメを活用したUIターン(クリエイターの定住促進)
全体(n=1377)	24.3%	33.2%	19.6%	6.8%	18.4%	24.6%	20.7%
18～19歳(n=18)	50.0%	33.3%	16.7%	22.2%	11.1%	27.8%	11.1%
20～29歳(n=90)	42.2%	41.1%	22.2%	11.1%	14.4%	28.9%	26.7%
30～39歳(n=155)	25.8%	44.5%	27.1%	11.6%	18.1%	32.3%	28.4%
40～49歳(n=228)	28.9%	36.8%	21.5%	4.8%	14.5%	28.5%	25.9%
50～59歳(n=246)	25.6%	39.4%	21.5%	6.1%	19.1%	30.5%	27.6%
60～69歳(n=268)	20.5%	31.7%	20.1%	6.3%	24.3%	23.9%	19.8%
70～79歳(n=241)	17.0%	21.2%	13.3%	4.6%	16.2%	18.3%	12.0%
80歳以上(n=130)	17.7%	21.5%	13.1%	6.2%	20.0%	7.7%	4.6%

	マンガ・アニメを活用した観光誘客の促進	マンガ・アニメ関連イベントの充実	マンガ・アニメによる自治体間連携	取り組みについての情報発信	その他	特になし	未回答
全体(n=1377)	28.3%	31.0%	8.2%	17.6%	2.4%	21.5%	5.3%
18～19歳(n=18)	27.8%	50.0%	22.2%	27.8%	11.1%	5.6%	0.0%
20～29歳(n=90)	36.7%	51.1%	13.3%	11.1%	2.2%	7.8%	1.1%
30～39歳(n=155)	36.8%	42.6%	13.5%	23.2%	5.8%	9.7%	1.3%
40～49歳(n=228)	32.0%	34.2%	8.8%	18.0%	3.5%	17.5%	2.2%
50～59歳(n=246)	33.3%	31.3%	8.9%	19.9%	2.0%	18.3%	2.8%
60～69歳(n=268)	28.7%	28.7%	7.5%	19.0%	1.1%	22.8%	2.6%
70～79歳(n=241)	18.3%	22.8%	4.1%	13.7%	0.8%	34.9%	11.2%
80歳以上(n=130)	14.6%	13.8%	3.1%	13.8%	1.5%	33.1%	18.5%

○あなたが市外の人に紹介したい文化芸術の取り組みや身近な文化資源などがありましたら具体的にお聞かせください。
また、新潟市の文化政策に関して、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

市外の人に紹介したい文化芸術の取り組みや文化資源、新潟市の文化政策に関する意見を具体的に尋ねたところ、291人から回答があった。回答の内容を細分化して集計した結果 502件となり、主な内容は下記のとおりであった。(カッコ内の数字は件数)

◆市外の人に紹介したいもの・こと(87)

○自然景観や建物、歴史等に関するもの(29)

【自然】(16)

・広い平野(2) ・海(2) ・川(の景観を含む)(2) ・豊かな自然 ・季節による稲作の風景
・上堰潟の四季の花 ・福島潟の菜の花 ・信濃川 ・秋葉区の油田 ・日本海に沈む太陽 など

【建造物・歴史】(13)

・北方文化博物館(4) ・中野邸 ・曾我・平澤記念館 ・豪農の館 ・文化的な屋敷、庭園
・萬代橋や柳都大橋 ・秋葉区の鉄道 など

○イベント・取り組み(20)

・にいがた総おどり(4) ・わらアートまつり ・ジャズ・ストリート ・クラシック・ストリート
・夕日コンサート ・古民家を活用したイベント ・市民映画館「シネ・ウインド」
・古町演芸場の復活 ・大衆芸能 など

○伝統芸能や民俗芸能などに関するもの(11)

・雅楽 ・能楽堂 ・新潟甚句 ・新津松坂 ・白根大凧合戦(作成体験を含む)
・新潟市だけでなく、新潟県として神社の数が日本一であること
・新潟市には区ごとに伝統を守っている物がたくさんあること
・漆細工などの伝統工芸 ・亀田縞や各地で作られている織物 など

○みなとまちに関するもの(10)

・古町芸妓(のPRを含む)(7) ・「みなとまち」であること ・信濃川改造
・西堀の寺町通り。寺が連なっていることや、堀だったことを新潟市の人でも分からない方が多い

○食に関するもの(7)

・新潟県の食材がおいしいこと(2) ・酒と米 ・酒にまつわる文化、イベント
・笹団子、ちまき、お菓子類がとても美しく丁寧に作られている。材料・技術がよい。
・果物(いちご、ぶどう、桃など)狩り ・ラーメンに対する外食費全国1位であること

○偉人・アーティストなど(6)

・會津八一(2) ・良寛(2) ・巻菱湖 ・秋葉区で活動しているコンテンポラリーダンサー

○マンガ・アニメに関するもの(4)

・(新潟の文化としての)アニメ・マンガ(2) ・新潟は有名なマンガ家がたくさんいる ・杉作(漫画家)

◆ご意見・感想など(415)

○新潟市の文化政策・文化事業全般に関すること(72)

- ・日々の生活で精一杯(3)
- ・ラ・フォル・ジュルネがなくなって残念、また開催してほしい(3)
- ・新潟まつりを盛り上げてほしい(3)
- ・ひとつに絞って重点化し、期間を決めて集中して取り組むべき(2)
- ・ジャンル横断型で取り組む(2)
- ・一過性で終わらず継続することが重要
- ・コロナが完全におさまらなければ、自由に動けない。経済も決して良いとはいえず、ある程度余裕がないと文化は楽しめない
- ・合併前の各地域(市町村)の中で育まれてきた様々な取組・文化がある。それらの尊重・維持・発展も考える必要がある。その上で、新しい、多くの人に受け入れられるものを考えることも必要 など

○情報発信・情報提供の充実について(47)

- ・市外・県外へのアピールが下手、届いていない(12)
- ・(市内に向けて)情報発信不足、発信してほしい(10)
- ・(イベントや他区の情報など)市内で知らないこと、後から知ることが多い(6)
- ・パソコンやインターネットが苦手な人向けの手段が必要(3)
- ・インターネット、SNSの活用(2) など

○鑑賞・参加機会に関すること(40)

- ・子どもや学生、20代前半の世代が文化芸術に触れる機会を設ける(10)
- ・親子で楽しめる企画(2)
- ・駅や公園など、室内室外問わず誰でも気楽に発表・交流できる場があるとよいのではないかと(2)
- ・子育て中のため習い事やオーケストラ鑑賞をしたくてもできない(3)
- ・価格を下げる(2)
- ・家でも楽しめるように、リモートやビデオで参加できるイベント等(2) など

○文化芸術環境に関すること(32)

- 【交通の便】(15)
- ・駐車場を充実させてほしい(5)
 - ・公共交通によるアクセス向上(3)
 - ・交通手段を明確にし、わかりやすくした方がいい など
- 【施設について】(11)
- ・大人が楽しめる場所が少ない(2)
 - ・新潟駅から歩いて行ける距離にホールやライブハウスなどが新しくできたら良いと思う
 - ・図書館、映画館、美術館、大きな公園など老若男女が自然と集まり、楽しめる場所を街の中心一か所に集合させて欲しい など
- 【育成・支援について】(6)
- ・自由にやれる環境と支援
 - ・自力で芸術活動を行っている有志の市民は結構いると思うので、市はそっと見守る的スタンスでよいのではないかと
 - ・地域の文化的な環境を充実させるために、裏方スタッフ育成のためのワークショップを開催する
 - ・指導者の育成 など

○マンガ・アニメに関するもの(31)

- ・「マンガ・アニメ」は国内や世界に誇れる観光資源である
- ・マンガ・アニメの聖地巡礼は経済効果が期待できる。積極的に誘致してほしい
- ・若者の交流イベントとして全国各地で展示会やコスプレイベントが多く企画されている
- ・マンガ大賞実施時やフェスティバル開催時に人を寄せ付ける取り組みが必要ではないか
- ・「マンガ・アニメのまち にいがた」をアピールするのもいいが、同様に作家などのPRや資料収集、保存、活用に力を入れてはどうか など

○自然景観や建物、歴史等に関するもの(28)

- ・堀の再建(4)
- ・歴史的建造物の保存に力を入れてほしい
- ・昔のような日本三大花街に数えられるくらいに盛り上げてほしい
- ・古町しもまちの歴史的建築物はコンパクトで見やすく街並みもよい
- ・県内外に向けて積極的に歴史的建物や文化等をアピールするべき など

○新潟市内文化施設に関すること(19)

- 【りゅーとびあに関するもの】(5)
- ・行きたい、行ってみたい、参加してみたい(2) ・建物は素晴らしいと思う
 - ・観に行きたい気持ちはあるが全く初めてのため、どのような演目を見ていいのかわからなく敷居が高い気がする など
- 【美術館に関するもの】(9)
- ・内容の充実、良い展覧会がきてほしい(4) ・広報の充実 ・美術館が遠い など
- 【その他施設に関すること】(5)
- ・新潟市歴史博物館の充実
 - ・音楽文化会館は、静かでゆっくりできるが、知らない人が多く残念
 - ・古町には文化施設(みなとびあ、旧齋藤家別邸、旧小澤家、砂丘館、燕喜館、教会、刑務所跡等)がたくさんあるが、あまり広報されていないからか、存在感が薄い感じがする など

○観光に関すること(16)

- ・すぐに思いつく観光地や資源が少ない(4) ・アピールが少ない(2)
- ・観光資源・文化資源が点在している(2)
- ・首都圏から観光客が来て、食と酒と文化芸術を楽しみ、地元経済が活性化するような取り組みを進めてほしい
- ・新潟出身の著名人に観光名所の紹介をしてもらう
- ・新たに「はさ木」を植えて新潟の風土を再構築し、観光資源にする など

○Noismに関すること(14)

- ・今後も活動が継続してほしい、継続して支援してほしい(3)
- ・他地域では例のない活動である(3)
- ・団体があり嬉しい、(最高のパフォーマンスが身近にあることが)誇りである(2)
- ・年間の維持にお金がかかりすぎる、見直すべき(2)
- ・各地区の施設で公演するなど、身近なところでもっと見ることができると良いのではないかなど

○地域の文化芸術、伝統芸能や民俗芸能に関するもの(8)

- ・伝統的に受け継がれている祭りが多くあるように思うが後継者育成に不安を感じている。後継者育成に力を入れようとしている団体に支援してほしい
- ・コロナ禍で地域の行事がみな中止になっている。まずはそれらの復活ではないか
- ・郷土の民謡をアピールしてほしい など

○まち(づくり)に関すること(8)

- ・古町ルフル前広場に「まちなかピアノ」やステージが用意されたことは、とても良いことだと思う。古町通りの活性化のためにも、人流が増えて楽しくなるように期待している
- ・県外出身者として、新潟駅から離れた古町や市役所周辺を盛り上げようとしていることが、よく理解できない。駅直結で行ける施設や駅南地域の活用も考えていただきたい
- ・文化施設と交通を一緒に考えたまちづくりをお願いしたい。「にいがた 2km」との相乗効果で市民にとっても観光客にとっても利用しやすい施設や企画を打ち出してほしい など

○人に関すること(7)

- ・芸術家、文人墨客が多くいることを発信する(2) ・新潟出身の著名人を紹介する(2)
- ・文人や人物史の研究 など

○食に関するもの(6)

- ・米、特に米粉を使ったものを発信してほしい
- ・郷土料理を学ぶことも大事だが、人気のラーメンやカレーなどを分析したり、観光に活かしたりも大事かと思う
- ・食文化、芸能を一体化して県外、国外に発信し観光客や企業、住人を増やす活動をお願いしたい など

○アンケートに関すること(10)

- ・今まで特に考えていなかったが、アンケートを回答しながら文化芸術が生活に必要と思った。今後、目に見える、かたちのある、市の発展に結びつく取り組みを願う
- ・今まであまり考えなかったテーマだったのでアンケートに答えながら自身の考えをまとめられた
- ・コロナ禍の中で、心の余裕もなかった昨今であったが、このアンケートを依頼されて立ち止まって“文化”を考えるきっかけとなったことに感謝する
- ・面倒。項目、説明が多すぎる。もっと端的にすべき。ユーザーは誰なのかをもっと追及すべき など

○その他(14)

- ・自治会の活性化
- ・町の景観を美しく保つことも大切な文化政策では など

○「特になし」「わからない」の記載(50)

○新潟市外のもの(13)

- ・佐渡の鬼太鼓 ・鼓童 ・佐渡おけさ ・大地の芸術祭 ・小千谷縮や十日町紬などの反物 など

Ⅲ 調査票様式

文化に関する市民アンケート調査

アンケートへのご協力をお願い

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

新潟市では、「新潟市文化創造交流都市ビジョン(平成 29 年 3 月策定)」の見直しにあたり、市民の皆さまの文化活動の状況や要望を把握し、今後の文化施策に役立てることを目的として、「文化に関する市民アンケート調査」を実施します。

このアンケートは、新潟市内にお住まいの満 18 歳以上の方の中から、無作為に 4,000 名の方をお選びし実施するもので、このたび、あなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人が特定されることは一切ございません。また、いただいた情報は、前述の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしく願いいたします。

令和4年4月26日
新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、必ずあて名のご本人がご記入ください。
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
質問ごとに「1つだけ○」「あてはまるものすべて○」など、それぞれ指定していますので、ご注意ください。「その他」を選んだ場合は、具体的な内容をご記入ください。
4. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名ご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**令和4年5月13日(金)までに**、ご投函ください。切手は不要です。お名前を記入する必要もありません。

インターネットでもご回答いただけます

1. 下記のアドレスまたは右下の読み取りコードからアクセスしてください。
アドレス <https://www15.webcas.net/form/pub/bunka/citizen202204>
2. ログイン画面が表示されますので、以下の ID とパスワードを入力してお答えください。
ID: (この紙の右上の英数字を入力してください) パスワード: bunka
3. **令和4年5月13日(金)までに**、ご回答をお願いいたします。
※インターネットからご回答いただく場合は、本調査票の返信は不要です。



◎調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。
新潟市文化スポーツ部 文化政策課 電話:025-226-2565(直通)
FAX:025-226-0066 メール:bunka@city.niigata.lg.jp

1 あなた自身について

最初に、回答を統計的に分析するために、あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 答えたくない |
|-------|-------|--------|-----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(1つだけ○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 | |

問3 あなたのお住まいの居住区を教えてください。(1つだけ○)

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 北区 | 2. 東区 | 3. 中央区 | 4. 江南区 |
| 5. 秋葉区 | 6. 南区 | 7. 西区 | 8. 西蒲区 |

問4 あなたの仕事を教えてください。(1つだけ○)

※複数の仕事をしている方は、主なものを1つだけお選びください。

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 企業・団体の正社員、正職員(役員・経営者含む) | |
| 2. パートタイム、アルバイト、派遣社員、嘱託など | |
| 3. 自営業主(家族従業者含む)、自由業 | |
| 4. 農林漁業 | 5. 学生 |
| 6. 家事専業(主婦、主夫) | 7. リタイア、無職 |
| 8. その他() | |

問5 あなたと同居している家族の状況を教えてください。(1つだけ○)

- | |
|---------------------------|
| 1. ひとり暮らし(同居している家族はいない) |
| 2. 核家族(夫婦のみもしくは親と未婚の子の世帯) |
| 3. 三世代家族(親・子・孫の3世代以上が同居) |
| 4. その他() |

問6 あなたの健康状態を教えてください。(1つだけ○)

- | |
|---|
| 1. 健康面で特に問題はない(普段の活動には問題はない) |
| 2. 普段の活動に制限がある
(障害者手帳を所持している、要介護・要支援の認定を受けているなど) |
| 3. 答えたくない |

問7 昨年度の世帯全体の年収(税込み)は、おおよそどのくらいですか。(1つだけ○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300万円以上～700万円未満 |
| 3. 700万円以上～1,000万円未満 | 4. 1,000万円以上 |
| 5. 分からない | 6. 答えたくない |

2. 文化芸術の鑑賞活動について

問 8 あなたは、この1年間に、コンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントを直接鑑賞したことはありますか。
(あてはまるものすべて○)

1. オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など
2. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など
3. 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)
4. 現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど
5. バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど
6. ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど
7. 日本舞踊
8. 映画(マンガ・アニメーションを除く)
9. マンガ・アニメーション
10. 伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)
11. 演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)
12. 書道、華道、盆栽、茶道などの生活文化
13. 歴史系・民俗系の博物館、資料館など
14. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)、庭園などの名勝地、文化財など
15. 地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)
16. その他(具体的に:)
17. 鑑賞したものはない

問 8 で「鑑賞したものはない」と回答した方にお聞きます。

問 8-1 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべて○)

1. 近くの施設で公演や展覧会などが行われていない
2. 小さな子どもを連れて行ける施設や行事が少ない
3. バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスが不十分
4. 公演や展覧会などの情報が入手できない
5. 魅力のある公演や展覧会がない
6. テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどで十分である
7. 一緒に行く仲間がいない
8. 入場料、交通費など費用がかかる
9. 仕事・学業などで時間が取れない
10. 育児・介護などで時間が取れない
11. そもそも関心がない
12. その他(具体的に:)
13. 特に理由はない

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問9 あなたは、どうすればコンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントにもっと行きたいと思いますか。

(あてはまるものすべて○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 住んでいる地域やその近くで開催される 2. 交通の便が良くなる 3. 小さな子どもを連れて行ける対応サービス、設備の充実 4. バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスの導入 5. 公演、展覧会などの開催に関する情報が分かりやすく提供される 6. 全国的あるいは世界的に著名な芸術家、アーティストによる公演や展覧会などが行われる 7. 地域にゆかりのある芸術家、アーティストの公演や展覧会などが開催される 8. 入場料が安くなる 9. 夜間に鑑賞できる 10. 作品の解説やワークショップなど、作品に親しむ機会が充実する 11. その他(具体的に: _____) 12. 特に理由はない |
|---|

3. 鑑賞以外の文化芸術活動(創作、出演、習い事、祭り、体験活動など)について

問 10 あなたは、この1年間に、鑑賞ではなく、自分で文化芸術活動を実践(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)したことはありますか。(あてはまるものすべて○)

1. 文学(短歌、俳句、川柳、詩、小説など)の創作
2. オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など
3. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など
4. 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)
5. 現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど
6. バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど
7. ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど
8. 日本舞踊
9. 映画(マンガ・アニメーションを除く)の創作
10. マンガ・アニメーションの創作
11. 伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)
12. 演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)
13. 書道、華道、盆栽、茶道など
14. 地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)
15. まち歩きイベント・学習
16. その他(具体的に:)
17. 特にしていない

問 11 あなたは、どうすれば鑑賞以外の創作、出演、習い事、祭りといった活動にもっと参加しやすくなると思いますか。(あてはまるものすべて○)

1. 住んでいる地域やその近くで活動に参加することができる
2. 活動に参加するための費用の負担が軽くなる
3. 活動のための時間がとれるようになる
4. 土・日曜、祝日、夜間などにも活動が行われる
5. 魅力ある内容の活動が行われる
6. 初心者向けの活動が提供される
7. 参加する機会や活動の成果を発表する機会が多く提供されるようになる
8. 情報が入手しやすくなる
9. 一緒に活動する仲間ができる
10. 年齢や障がいの有無にかかわらず、参加しやすい施設整備やバリアフリー、対応サービスの導入
11. 小さな子どもを連れて行ける対応サービスの充実
12. その他(具体的に:)
13. 特にない

4. ボランティアとしての活動について

問 12 あなたは、この1年間に、ボランティアとして文化芸術活動の支援をしたことがありますか。
(あてはまるものすべて○)

- | |
|--|
| 1. 美術館・博物館などにおける案内や作品解説 |
| 2. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを保存・活用するための支援活動
(まち歩きガイドを含む) |
| 3. 音楽祭・映画祭・アートフェスなどの開催のための支援活動 |
| 4. その他(具体的に: _____) |
| 5. 特にしていない |

5. 子どもの文化芸術体験について

現在、18歳未満のお子さんと同居している方にお伺いします。

問 13 あなたと同居しているおさんは、この1年間に、園や学校以外で何回くらい公演や展覧会などの鑑賞をしましたか。(1つだけ○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 鑑賞しなかった | 2. 1回程度 |
| 3. 2～3回程度 | 4. 4～5回程度 |
| 5. 6回以上 | |

問 14 あなたと同居しているおさんは、この1年間に、園や学校以外で何回くらい鑑賞以外の文化芸術活動(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)をしましたか。
(1つだけ○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年間に1～2回程度 | 2. 3カ月に1～2回程度 |
| 3. 月に1～2回程度 | 4. 週に1回以上 |
| 5. しなかった | |

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 15 あなたは、子どもの文化芸術体験を充実させるために、何が重要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

- | |
|--|
| 1. 学校における公演や展覧会などの鑑賞体験を充実させる |
| 2. 学校における音楽、ダンス、伝統芸能、美術などの創作・実演体験を充実させる |
| 3. 学校における華道・茶道・書道などの生活文化の体験機会を充実させる |
| 4. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などについて学習する機会を充実させる |
| 5. 郷土料理などの和食について学習する機会(調理実習を含む)を充実させる |
| 6. ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる |
| 7. 音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する |
| 8. 地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する |
| 9. まち歩きイベント・学習を充実させる |
| 10. その他(具体的に: _____) |
| 11. 特にない |

問 16 子どもの文化芸術体験について、あなたが期待する効果は何ですか。
(あてはまるものすべて○)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. コミュニケーション能力が高まる | |
| 2. 創造性や工夫をする力が高まる | |
| 3. 鑑賞力が育まれる | |
| 4. 他者の気持ちを理解したり思いやりになる | |
| 5. 学校生活における自信が向上する | |
| 6. 困難に直面したときの解決力が向上する | |
| 7. 新潟市をはじめ日本の文化を知り、国や地域に対する愛着を持つようになる | |
| 8. 他国・他地域の人々や文化への関心が高まる | |
| 9. 文化芸術活動を将来続けていききっかけとなる | |
| 10. その他(具体的に: _____) | |
| 11. 特にない | |

6. 地域の文化的環境について

問 17 あなたは、文化芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、お住まいの地域の文化的な環境に満足していますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば満足していない | 4. 満足していない |
| 5. 分からない | |

問 18 あなたは、お住まいの地域の文化的な環境を充実させるために、何が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

- | | |
|---|--|
| 1. 文化芸術の創作や活動ができる施設や情報の充実 | |
| 2. 公演、展覧会、発表会などの文化事業の充実 | |
| 3. 芸術家やアーティスト、文化団体の活動への支援 | |
| 4. 著名な芸術家やアーティストを招へいし、公演や展覧会などを行う | |
| 5. 地域の芸能や祭り、行事食などの継承・保存 | |
| 6. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを活かしたまちづくりの推進 | |
| 7. 文化施設や文化事業において地域在住の芸術家やアーティストによる作品を積極的に活用 | |
| 8. ワークショップなどを通じて地域在住の芸術家やアーティストと直接接する機会の充実 | |
| 9. まち歩き環境の充実(イベントや学習機会の充実、まち歩きガイドの養成など) | |
| 10. 子どもが文化芸術に親しむ機会の充実 | |
| 11. 工芸、ファッション、メディアなど文化芸術に関連する産業の振興 | |
| 12. 新潟市の文化の国際的な知名度やイメージの向上 | |
| 13. その他(具体的に: _____) | |
| 14. 特にない | |

問 19 文化芸術活動を共に行うことを通じて、障がい者や高齢者、生活に困窮している方など社会的に孤立しがちな人との交流を深め、コミュニティを強くしていこうという考え(社会包摂)があります。この考えを実現するためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

- | |
|---|
| 1. 特別な配慮が必要となる人のために特別な機会を用意する |
| 2. 一般の人と同じ機会に活動を行えるような支援を行う |
| 3. 障がい者や高齢者、生活困窮者の博物館、美術館などの入場料を低額もしくは無料にする |
| 4. 音声ガイドやスロープなど、施設のバリアフリー対応の充実 |
| 5. 作品の解説やワークショップの開催などにより、交流の場を提供する |
| 6. 鑑賞、創作活動を支援するサポート人材、コーディネーター人材の育成 |
| 7. 障がいの有無や年齢に関わらず、情報を入手しやすい環境の整備 |
| 8. 障がい者や高齢者の方が創作した作品などを鑑賞する機会の充実 |
| 9. その他(具体的に:) |
| 10. 特別な支援を行う必要はない |

7.文化芸術の振興と効果について

問 20 あなたは、文化芸術の振興を図ることにより社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。(あてはまるものすべて○)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 地域社会・経済の活性化
(文化産業の創出等) | 2. 観光客の増加 |
| 3. 障がい者の活躍の場の創出 | 4. 高齢者の活躍の場の創出 |
| 5. 地域のイメージの向上 | 6. 地域に対する愛着や誇りの醸成 |
| 7. 人々の創造性の向上 | 8. 人々が生きる楽しみを見出せる |
| 9. 子どもの心豊かな成長 | 10. 健康の増進 |
| 11. 国際交流の促進
(北東アジアとの文化交流等) | 12. 特にない |

8.「新潟市らしい文化」について

問 21 あなたが「新潟市らしい文化」と思うものはどれですか。(あてはまるものすべて○)

- | |
|---|
| 1. 質の高い文化芸術を楽しむことができる
(りゅーとぴあのコンサート・演劇など、新潟市美術館や新津美術館の企画展など) |
| 2. 各地域で文化芸術に親しむことができる
(各区の文化会館、市民の文化団体による活動など) |
| 3. みなとまち文化が息づいている(古町芸妓、北前船、樽砦など) |
| 4. マンガ・アニメの取り組み
(マンガ・アニメ情報館、マンガの家、にいがたマンガ大賞、がたふえすなど) |
| 5. さまざまな踊り文化がある
(市山流、Noism Company Niigata、新潟総踊りなど) |
| 6. 新潟の風土を活かした文化芸術活動
(夕日コンサート、わらアートまつり、福島潟自然文化祭など) |
| 7. 固有の歴史文化や古い建築、遺産を保存・活用している
(旧新潟税関庁舎、旧齋藤家別邸、旧笹川家住宅など) |
| 8. 食文化が豊かである(多彩な食材を活かした郷土料理・行事食等の継承) |
| 9. 伝統文化を守り伝えている(神楽、地域の祭り、伝統産業・織物・工芸など) |
| 10. 国際的な文化交流が盛んである
(東アジア文化都市交流、ゆいぽーとのアーティスト・イン・レジデンスなど) |
| 11. その他(具体的に:) |
| 12. 特にない |

9.郷土料理などの食文化について

平成 25 年に「和食:日本人の伝統的な食文化」が、「自然の尊重」という日本人の精神を体現した食に関する社会的習慣としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。また、平成 29 年 6 月に施行された「文化芸術基本法」では、生活文化の例示に「食文化」が追加され、和食文化に関する取り組みを国の重要施策と位置付けています。ここでは、食文化についてお聞きします。

問 22 あなたは、ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を 1 品以上知っていますか。(1つだけ○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 22 で「知っている」と回答した方にお伺いします。

問 22-1 ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を具体的に教えてください。

自由記載

問 22-2 あなたは、ご自身または他の地域の郷土料理をどのくらいの頻度で食べていますか。(1つだけ○)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 月に 2～3 回以上 | 2. 月に 1 回程度 |
| 3. 2～3 ヶ月に 1 回程度 | 4. それ以下 |
| 5. 全く食べない | |

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 23 あなたは、市外の方に紹介したい新潟市の食文化がありますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 23 で「ある」と回答した方にお伺いします。

問 23-1 あなたが紹介したい新潟市の食文化の内容を具体的に教えてください。

自由記載

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 24 あなたが、新潟市に取り組んでほしいと思う食文化の取り組みはどれですか。

(あてはまるものすべて○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 新潟市の食文化に関する展示、シンポジウムなどの開催 2. 郷土料理のレシピや歴史などが学べる資料の作成、配布 3. 行事食などの郷土料理を学ぶ体験教室 4. 新潟市の食文化に関する調査研究
(食文化の文化的背景をわかりやすく伝える取り組み) 5. 郷土料理の継承、記録などに取り組む団体への支援 6. 郷土料理の継承、記録などに取り組む個人・団体への顕彰 7. 学校給食での郷土料理のメニュー化(郷土食の日を設ける、など) 8. 郷土料理を提供する飲食店の認定制度 9. 新潟市の食文化を国内外へ発信する取り組み 10. その他(具体的に: _____) 11. 特にない |
|--|

10.マンガ・アニメを活用した取り組みについて

新潟市では、数多くのマンガ家やアニメクリエイターを輩出しており、アマチュアの創作活動も盛んです。これまで、「新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想」を策定し、マンガ・アニメ文化の振興に取り組んできました。ここでは、マンガ・アニメに関して皆さんが感じていることなどをお聞きます。

問 25 マンガ・アニメに関する新潟市の特徴とはどのようなものだと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメ関連施設(新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家)がある
2. にいがたマンガ大賞を実施している
3. にいがたアニメ・マンガフェスティバル(がたふえす)を実施している
4. マンガでラッピングされた観光循環バスが運行している
5. 新潟ゆかりのマンガ家やアニメ監督がたくさんいる
6. マンガ・アニメに関する教育機関がある
7. マンガ・アニメに関する民間イベント(同人誌即売会、コスプレなど)が盛んである
8. その他(具体的に:)
9. 特にない

問 26 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」とはどのようなものですか。
(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメにたくさん触れることができるまち
(観光循環バスのラッピング車両など)
2. マンガ・アニメのクリエイターを生み出すまち
3. マンガ・アニメを活用して産業が活性化するまち
4. マンガ・アニメを活用してイメージの向上を図り、情報発信するまち
5. マンガ・アニメ関連施設やイベントを目的に多くの人が行き交うまち
6. その他(具体的に:)
7. 特にない



問 27 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」になるために、新潟市がさらに力を入れて取り組むべきことは何ですか。(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメ関連施設での企画展の開催
2. 次世代のクリエイターの育成
3. 教育機関や民間企業との連携
4. 原画などの関連資料の収集や調査研究
5. 新潟市のマンガ・アニメの魅力を PR するサポートキャラクター
(花野古町・笹団五郎)の積極的な活用
6. マンガ・アニメ関連企業の誘致
7. マンガ・アニメを活用した UIJ ターン(クリエイターの定住促進)
8. マンガ・アニメを活用した観光誘客の促進
9. マンガ・アニメ関連イベントの充実
10. マンガ・アニメによる自治体間連携
11. 取り組みについての情報発信
12. その他(具体的に:)
13. 特になし

○あなたが市外の人に紹介したい文化芸術の取り組みや身近な文化資源などがありましたら具体的にお聞かせください。

また、新潟市の文化政策に関して、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

アンケートはパソコンや携帯電話・スマートフォンからも回答できます。
下記アドレスからご回答ください。



<https://www15.webcas.net/form/pub/bunka/citizen202204>

令和4年5月13日(金)までに、ご回答をお願いします。

※インターネットで回答いただく場合は、本調査票の返送は不要です

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

令和4年5月13日(金)までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。

また、お名前を記入する必要もありません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

文化に関する市民アンケート調査

発行 令和4年7月

調査主体 新潟市 文化スポーツ部 文化政策課
新潟市中央区古町通7番町1010番地
電話025-226-2565(直通)